

部内資料

21世紀のための友情計画  
(アセアン青年招へい事業)  
昭和59年度実施報告書

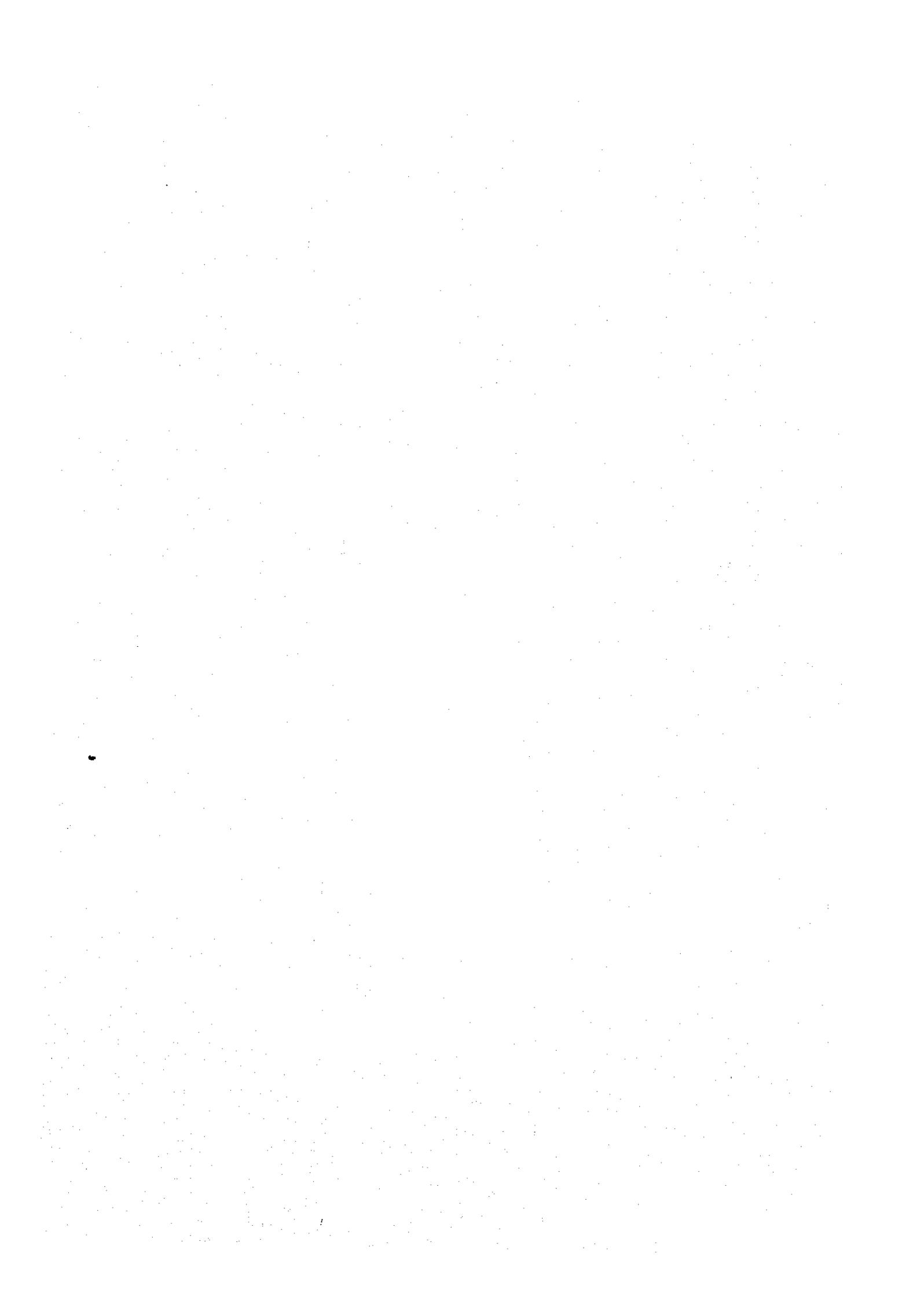
昭和60年2月

国際協力事業団



ARY

青 業
J R
85-1



21世紀のための友情計画  
(アセアン青年招へい事業)  
昭和59年度実施報告書

JICA LIBRARY



1058313[6]

昭和60年2月

国際協力事業団

国際協力事業団	
受入 月日 '85. 5. 21	100
登録No. 11437	36
	TAY

# 21世紀のための友情計画（アセアン青年招へい事業）

昭和59年度実施報告書（部内資料）

## 目 次

1. はじめに .....	1
2. 総括報告 .....	2
3. 基本計画 .....	3
(1) 目的 .....	3
(2) 実施方法 .....	3
(ア) 招へい方法 .....	3
(イ) 招へい対象者 .....	3
(ウ) 招へい形態 .....	3
(エ) 招へい時期 .....	3
(オ) プログラム概要 .....	4
(カ) 標準プログラム .....	5
(キ) 実施体制 .....	6
(ク) 実施運営分担 .....	7
(ケ) 事業実施特性要因図 .....	8
4. 受入状況 .....	9
(1) 受入実績 .....	9
(2) 協力団体 .....	9
(3) アセアン青年の性別・年齢 .....	9
(4)         "         職種 .....	9
(5)         "         学歴 .....	9
(6)         "         受入地方プログラムの実施 .....	10
5. プログラム実施状況 .....	11
(1) 現地プログラム .....	11
(2) 共通プログラム .....	11
(3) 国別・分野別プログラム .....	11

6. 評 価 .....	12
(1) 全 体 評 価 .....	12
(2) 国別・分野別評価 .....	12
(3) 評 価 会 要 約 .....	12
7. 事業実施効果 .....	13
(1) 対日イメージ .....	13
(2) そ の 他 .....	13

## 1. はじめに

この報告書は、国際協力事業団が昭和59年度より新規事業として開始した「21世紀のための友情計画」(アセアン青年招へい事業)の事業実施記録(部内資料)として取りまとめたものである。あくまでも事業実施の改善を目的としていることから、評価数値も厳しいところで線引きをしていることを、お断わり申し上げておきたい。

本報告書が関係各位の本件計画に対する御理解を一層深め、ひいては事業の改善発展に資するならば幸いである。

研修事業部長

宮本 守也

## 2. 総括報告

### (1) 昭和59年度年間受入実績

昭和59年度は8グループに分けて、5月から10月にかけて総数748名を招へいた。なお1月にブルネイがアセアンに加盟し本件計画への参加を強く希望したので運用で5名を第1陣に参加させた。

### (2) 実施状況

第1陣については、総理官邸に招かれ直接総理より励ましの言葉を頂いた。都内で日本についてのオリエンテーションを受けた後、青年達はそれぞれ沖縄から北海道まで約30の道府県を訪問し分野別の研修を受けるとともに日本の青年との合宿セミナー、ホームステイ等に参加し交流の輪を広げた。交流に参加した日本青年からは「アセアン青年の国造りに対する熱意に感動した」とか、「自分達ももっと国際感覚を身に付けなければ」等の感想が寄せられている。

### (3) 評価

アセアン青年に来日時と帰国時に2回アンケート調査を実施しているが、プログラムの全般に関し極めて有意義と評価されている。日本人については、来日前思っていたより、正直で温かく親切で友好的かつ頼りになるとの回答が寄せられているが、日本社会が女性に対し不平等であるとの指摘もある。

### (4) 今後の課題

予想以上に参加アセアン青年が優秀かつ意欲的であるので、本件計画をマスコミ等を通じ広く知らせ、同等意欲のある日本青年を動員するため一層の努力が必要である。

### (5) その他

昭和60年は国際青年年(IYY)でもあり、一層活発な交流が期待される。

### 3. 基 本 計 画

#### (1) 招へい計画の目的

21世紀に向けて、日本とASEAN諸国との友好と協力の関係をより強固かつ実りあるものとするため、未来の国造りを担う各国の青年を我国に招へいし、日本の同世代の青年との交流を通じ、相互理解を深め、真の友情と信頼を培うことを目的とする。

#### (2) 実 施 方 法

##### (ア) 招へい方法

昭和59年度より、毎年1カ国より100名～150名、計750名を5年間にわたり招へいする。

##### (イ) 招へい対象者

下記分野における指導的立場にある青年男女(20～30才前後を目安とする)

- ① 農村青年
- ② 都市勤労青年(若手公務員、ジャーナリスト等を含む)
- ③ 教 員
- ④ 学 生
- ⑤ その他の青年活動指導者(スポーツ、文化、社会奉仕団体関係者を含む)

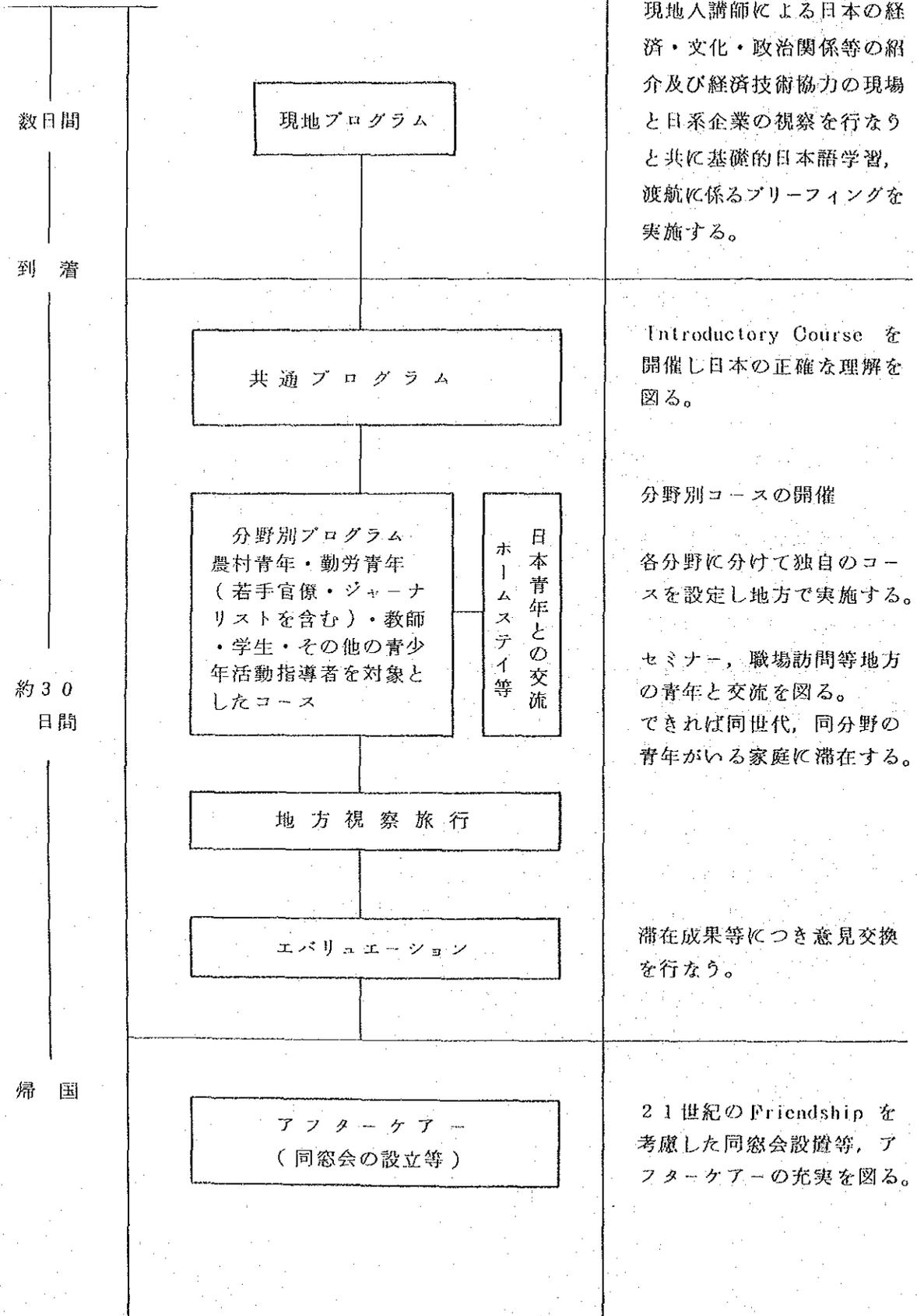
##### (ウ) 招へい形態

- ① 各国より最低50名単位のグループ(従って1カ国当り2～3グループ限度)として受入れる。
- ② 上記の他、ASEAN各国から数名のグループを同時期に受入れる「アセアン混成グループ」を実施する。

##### (エ) 招へい期間及び時期

- ① 招へい期間は約1カ月。これに加え数日間の訪日前の現地プログラムを含める。
- ② 受入時期としては5月中旬～10月下旬。

(外) プログラム概要





(4) プログラムの実施体制

本計画を円滑に実施するため次の二委員会を設置する。

・運営委員会

a. 任務：本計画の実施及び運営全般につき協議。

b. 構成メンバー：

外務省経済協力局技術協力課

アジア局地域政策課

情報文化局文化第二課

国際協力事業団

総務庁青少年対策本部

文部省学術国際局国際教育文化課

農林水産省経済局国際協力課

労働省労働基準局賃金福祉部勤労青少年室

自治省大臣官房企画課

・実行連絡調整委員会

a. 任務：実行計画の運営，分野別プログラムの実施及び各プログラム間の連携につき協議し，プログラム実施上の問題につき，国際協力事業団に対し助言。

b. 構成メンバー：各省連絡会議に於いて各省等より推薦された民間諸団体。

(社) 青少年育成国民会議

(任) 中央青少年団体連絡協議会

(財) 世界青少年交流協会

(社) 日本国際生活体験協会

(社) 国際農林業協力協会

(社) 日本勤労青少年団体協議会

(任) 国際青年の年推進協議会

(社) 日本青年会議所

(社) 国際交流サービス協会

(財) 国際協力サービス・センター

(任) 青年海外協力隊OB会

① アセスン青年招へい事業 実施運営分担

	現地プログラム	共通プログラム (都内)	都内分野別プログラム	セミナープログラム (都内近郊)	地方プログラム	視察旅行	エバリエーション (都内)
プログラム 監理	国際協力事業団						
プログラム実施	連絡調整	国際協力事業団 中央実施団体					国際協力事業団
	実施	各国実施機関 (JICA 海外事務所)	国際協力 事業団	中央実施団体	地方青少年 団体 (JICA支部)	国際協力事業団	
食事・宿舎 の 手配	各国実施機関 (JICA 海外事務所)	国際協力 事業団	JICA(共通 プログラム と同じ宿舎)	中央実施団体	地方青少年 団体 (JICA支部)	国際協力事業団	

注) 視察旅行については場合によっては中央実施団体が行う。



## 4. 受 入 状 況

### (1) 受 入 実 績

受入計画750名に対し748名を受入れた。マレーシアの2名が来日直前の病気で来日中止となったが他の5ヶ国は完全実施となった。しかしながらアセアン各国の人選が遅れアプリケーションフォームの接到来日直前となり受入側としては大変混乱し、また民間協力団体及び受入県などには迷惑をかける結果となった。初年度であったことからアセアン各国の事情も理解できるが次年度以降は再度このようなことにならないよう、2カ月前接到来日直前をアセアン各国に申し入れた。

(受入実績表 別添P14)

### (2) 協 力 団 体

実行連絡調整委員会のメンバーを中心として、11中央団体の真摯なる協力を得、また地方に於いては県、市、地方青年団体の誠意と親切に満ちた協力を頂いた。参加アセアン青年並びに各国政府より本件事業が高く評価され感謝を寄せられた原因の多くはこれら協力団体の努力に寄るところ大であった。

(協力団体一覧表 別添P15)

### (3) アセアン青年の性別・年齢内訳

参加青年の平均年齢は25.7才、男性65%、女性35%であった。国別ではシンガポールが平均28才と高く、タイが24.2才と低かった。また性別ではフィリピン、シンガポールが各々46%が女性であった。

(国別・グループ別内訳 別添P16・17)

### (4) アセアン青年の職種

全体の45%が公務員であった。これはアセアン各国の「21世紀を担う青年」イコール公務員であるとの認識から来るものであろう。国別にはシンガポールが公務員の占める割合(71%)が大きく、タイが28%と小さかった。アセアン各国の本件計画に対する取り組みが異なっていることに注目される。

(職種内訳 別添P18・19)

### (5) アセアン青年の学歴

全体の82%が大学在学中もしくは大学卒業以上であった。各国とも優秀な青年を参加させようとの取り組み姿勢がうかがえる。

(国別・グループ別学歴表 別添P20)

(6) アセアン青年受入地方プログラムの実施

30の道府県にて地方プログラムが実施された。今年度は初年度でもあり民間協力団体の協力の得やすい地方を優先し実施した結果、静岡県に3グループが訪問する結果になったが受入県としては年1グループが望ましいとの声もあり次年度以降の検討課題となった。

( 国別・分野別地方実施一覧表 別添 P 2 1 )

## 5. プログラム実施状況

### (1) 現地プログラム

各国共現地プログラムの重要性を認識し熱のこもった実施となった。第一陣に於いては現地プログラムと来日直後の共通プログラムで一部重複した点が指摘されたがその後は調整され円滑に実施された。またアセアン青年からは現地プログラムのスケジュールがハードであるとの声があり、疲労困憊し来日するという状況も見受けられたので若干スケジュールをゆるめるよう各国に申し入れた。 (国別・現地プログラム実施内容 P22・23)

### (2) 共通プログラム

講義については早稲田大学の全面的協力のもとに、22名の教授陣が日本理解のための講義を行なった。開始当初はアセアン青年のレベルが不明だったため講義のレベルを合わせることに苦労が見受けられたが、アセアン青年の高学歴、熱意が判明するにしたがって教授陣の講義内容も充実しアセアン青年からの評価も高かった。講義のレベルについてもアセアン青年の84%が適当と答えている。

日本武道紹介については日本武道館及び日本武道協会並びに学生武道クラブの協力により500名以上の方々が日本武道を紹介して下さった。特にアセアン青年に参加させて行う体験演武は極めて好評だった。 (講義に関するアンケート結果表 P74~78)

### (3) 国別・分野別プログラム

標準プログラムに分野の特性と各国政府の要望を反映させつつ各プログラムを組んだ。東京にて総論的プログラムを、地方にて各論的もしくは実施現場のプログラムを組むよう努力したが地方部分が先行してプログラムを決定しているなどの理由により調整がつかず若干プログラムが重複したグループが生じた。地方実施協力の熱心さから生じたことゆえ解決しづらい点もあるが前広にプログラム策定に入るなど改善が必要である。

(国別・分野別プログラム一覧 P24~53)

## 6. 評 価

来日直後と帰国直前の2回アセアン青年に対しアンケート調査を実施しその比較によって事業実施効果を測定した。ともするとこの種の事業は定性的になりがちであるとの観点から企画当初より測定方法の検討が行なわれ、在日留学生対日イメージ調査を実施した実績のある慶応大学新聞学科岩男教授の指導のもとにアンケート調査表を作成して実施した。またこのアンケート調査の内、プログラムに関する部分はアセアン青年の帰国前に集計し、エバリュエーションミーティングのテーマに取りあげ問題点を明確化し、次のプログラムの改善に資した。その結果プログラムに対する満足度が開始当初94%であったが59年度終盤では98%となり改善に対する反応が確実に得られた。

### (1) 全 体 評 価

プログラムに対しては96%が有益もしくは楽しんだと回答している。対日生活に対しては日本人との意志疎通に75%が問題あったと回答している。ただ注目すべき点はシンガポール86%、フィリピン75%と英語使用国からの問題ありの回答が高く、マレーシア62%、タイ72%と現地語使用(通訳備上)国からの回答が低いことである。このことは実際の交流、研修等に支障をきたしたというより日本人が予想以上に英語ができなかったとの回答とも考えられる。また交流の機会について67%が不十分と回答しているが、プログラム中の日本青年との交流には97%が楽しんだと回答していることから、もっと交流したいとのアセアン青年の積極姿勢と受け取れる。

(全体評価集計表 P54・55)

### (2) 国別・分野別評価

集計結果を国別に見ると単純集計で466ポイント(タイ)から838ポイント(シンガポール)と大きく異なっている点が注目される。よって単純に比較することはできずこの国別性向を加味して問題点の抽出をしなければならない。

(国別・分野別評価

P56~70)

### (3) 評 価 会 要 約

全体評価はアンケート結果で示されたところであるが、個々の具体的問題は把握できないことからグループ毎に評価会を開催した。少数意見といえども改善のために示唆に富む有益な意見が多数見受けられたところ今後も継続実施していきたい。

(要約表 P71~73)

## 7. 事業実施効果

### (1) 対日イメージ

事業実施効果の一測定方法として対日イメージ調査を行なった。来日前に比べ参加アセアン青年の日本人に対するイメージが「正直」「向学心に富む」「責任感に富む」「温かい」「親切」「友好的」「頼りになる」の項目がいずれも良い方向に変化したことは、本件事業の确实なる実施効果と云えよう。

また「勤勉」「有能」「男女平等」の項目で若干マイナスに変化しているが、これも正しく日本を理解したという観点からすれば実施効果と云えよう。

(日本人についてのアンケート P79)



(2) 昭和59年度協力団体一覧表

受入日	国名	分野名	人数	実施協力団体	地方関係団体
5/6-6/5	フィリピン " " マレーシア " " " "	アセアン混成 都市勤労青年 教員生 学 都市勤労青年 公務員	29 23 16 20 18 17	(社) 青少年育成国民会議 (財) 全国産業ジュニアリーダー会議 (財) 世界青少年交流協会 (任) 中央青少年団体連絡協議会 (社) 日本経済青年協議会 " "	福島県生活福祉部青少年婦人課 連州ジュニアリーダー会議(静岡) 秋田市教育委員会社会教育課 北海道青少年団体連絡協議会 日本経済青年協議会長野支部 日本経済青年協議会静岡支部
5/13-6/12	タイ	学生	38	(財) 世界青少年交流協会	香川県青少年対策室
5/27-6/26	インドネシア " " シンガポール " "	青年指導者 都市勤労青年 学 教員	24 22 12 30	(社) 日本経済青年協議会 (社) 勤労厚生協会 (任) 中央青少年団体連絡協議会 (社) 国際交流サービス協会	日本経済青年協議会静岡支部 ジャバングンサクル東海支部(愛知) 菅森県青少年団体連絡協議会 青少年のための山梨県民会議
7/1-7/31	インドネシア " " タイ " " フィリピン " "	学 教員 青年指導者 都市勤労青年 学 青年指導者	23 22 30 38 29 24	(財) 世界青少年交流協会 (社) 国際交流サービス協会 (任) 中央青少年団体連絡協議会 (社) 日本経済青年協議会 (社) 日本国際生活体験協会 " "	アセアン青年交流歓迎委員会(三島) 栃木県インドネシア友好友の会 仙台YMCA同盟 関西経営者協会(大阪) 体験協会地区委員会(石川) " (尼崎)
8/5-9/4	シンガポール " "	都市勤労青年 公務員	25 29	(財) 勤労青少年グループワーク協会 (社) 国際交流サービス協会	グループワーク協会宮崎県支部 長崎県海外協会
8/12-9/11	フィリピン " "	農村青年 学	20 32	(社) 国際農林業協力協会 (財) 世界青少年交流協会	全国農村青少年教育振興会(新潟) 世界青年友の会(神戸)
9/2-10/1	タイ	農村青年	38	(任) 青年海外協力隊O.B.会	沖縄県O.B.会/京都府O.B.会
9/16-10/16	インドネシア " " シンガポール " " マレーシア " " " "	農村青年 都市勤労青年 青年指導者 公務員 教員 農村青年 青年指導者	26 27 22 27 30 27 30	(任) 中央青少年団体連絡協議会 (社) 勤労厚生協会 (財) 世界青少年交流協会 (社) 国際交流サービス協会 (社) 日本国際生活体験協会 (社) 国際農林業協力協会 (任) 青年海外協力隊O.B.会	立川町青年団(山形) 滋賀県国際友好親善協会 金沢市教育委員会 島根県国際交流青年友会 体験協会地区委員会(広島) 全国農村青少年教育振興会(群馬) 熊本県O.B.会

## (3) アセアン青年の性別・年齢内訳

## 第一陣

国名	分野	男性		女性		小計		女性割合%
		人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	
マレーシア	学生	13	22.5	7	22.4	20	22.5	35
"	都市勤労青年	14	28.5	4	27.5	18	28.3	22
"	公務員	14	27.9	3	27.7	17	27.9	18
小計		41	26.4	14	25.0	55	26.0	25
フィリピン	都市勤労青年	13	26.2	10	24.2	23	25.3	43
"	教員	9	24.3	7	25.0	16	24.6	44
小計		22	25.4	17	24.5	39	25.0	44
マレーシア	アセアン混成	5	28.8	0	-	5	28.8	0
フィリピン	"	2	27.0	3	24.0	5	25.2	60
シンガポール	"	2	28.0	2	27.0	4	27.5	50
インドネシア	"	5	28.4	0	-	5	28.4	0
タイ	"	2	27.5	3	26.0	5	26.6	60
ブルネイ	"	5	29.2	0	-	5	29.2	0
小計		21	28.4	8	25.5	29	27.6	28
第一陣合計		84	26.7	39	24.9	123	26.1	32

## 第二陣

タイ	学生	21	22.5	17	23.0	38	22.8	45
第二陣合計		21	22.5	17	23.0	38	22.8	45

## 第三陣

シンガポール	学生	9	21.7	3	20.0	12	21.3	25
"	教員	8	28.0	22	28.1	30	28.1	73
小計		17	24.7	25	27.1	42	26.1	60
インドネシア	青年指導者	18	27.3	6	24.0	24	26.1	25
	都市勤労青年	17	28.4	5	26.4	22	27.9	23
小計		35	27.6	11	25.0	46	27.0	24
第三陣合計		52	26.7	36	26.5	88	26.6	41

## 第四陣

タイ	青年指導者	18	24.8	12	25.5	30	25.1	40
"	都市勤労青年	31	25.6	7	24.3	38	25.4	18
小計		49	25.3	19	25.1	68	25.3	28
フィリピン	学生	14	20.5	15	20.4	29	20.5	52
"	青年指導者	15	24.9	9	25.9	24	25.3	38
小計		29	22.9	24	22.4	53	22.6	45
インドネシア	学生	12	27.2	11	23.2	23	25.3	48
"	教員	16	26.4	6	24.8	22	26.0	27
小計		28	26.7	17	23.9	45	25.6	43
第四陣合計		106	25.0	60	23.6	166	24.5	36

第五陣

国名	分野	男性		女性		小計		女性の割合%
		人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢	
シンガポール	都市勤労青年	15	28.5	10	27.5	25	28.1	40
"	公務員	14	29.6	15	28.2	29	28.9	52
第五陣合計		29	29.0	25	27.9	54	28.5	46

第六陣

フィリピン	学生	16	20.9	16	22.7	32	21.8	50
"	農村青年	11	25.4	9	26.1	20	25.7	45
第六陣合計		27	22.7	25	23.9	52	23.3	48

第七陣

タイ	農村青年	26	22.8	12	24.8	38	23.4	32
第七陣合計		26	22.8	12	24.8	38	23.4	32

第八陣

シンガポール	青年指導者	17	29.6	5	29.0	22	29.5	23
"	公務員	15	29.7	12	28.2	27	29.0	44
小計		32	29.6	17	28.4	49	29.2	35
インドネシア	都市勤労青年	15	26.8	12	25.8	27	26.3	44
"	農村青年	15	24.6	11	23.9	26	24.3	42
小計		30	25.7	23	24.9	53	25.3	43
マレーシア	農村青年	24	28.6	3	26.0	27	28.3	11
"	青年指導者	28	28.6	2	29.0	30	28.7	7
"	教員	24	24.6	6	22.3	30	24.2	20
小計		76	27.4	11	24.5	87	27.0	13
第八陣合計		138	27.5	51	26.0	189	27.1	27
第一～第八陣合計		483	26.1	265	25.0	748	25.7	35

アセアン青年来日時における内訳（国別）

国名	男性		女性		小計		女性の割合%	
	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢		
ブルネイ	5	29.2	0	-	5	29.2	0	
インドネシア	98	26.8	51	24.6	149	26.0	34	
マレーシア	122	27.1	25	24.8	147	26.7	17	
フィリピン	80	23.6	69	23.5	149	23.6	46	
シンガポール	80	28.3	69	27.7	149	28.0	46	
タイ	98	24.1	51	24.4	149	24.2	34	
合計		483	26.1	265	25.0	748	25.7	35

アセアン青年来日時における内訳（分野別）

分野	男性		女性		小計		女性の割合%	
	人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢		
アセアン混成	21	28.4	8	25.5	29	27.6	28	
都市勤労青年	105	27.1	48	25.8	153	26.7	31	
青年指導者	96	27.2	34	25.3	130	26.7	26	
教員	57	25.5	41	26.2	98	25.8	42	
農村青年	85	22.4	69	22.2	154	22.3	45	
公務員	76	25.4	35	25.0	111	25.2	32	
合計	43	29.1	30	28.2	73	28.7	41	
合計		483	26.1	265	25.0	748	25.7	35

## (4) アセアン青年の職種内訳

## 第一陣

国名	分野	公務員	民間	記者	学生	教師	自営	その他	小計
マレーシア	学 生	0	0	0	20	0	0	0	20
"	都市勤労青年	12	3	1	0	2	0	0	18
"	公務員	17	0	0	0	0	0	0	17
小 計		29	3	1	20	2	0	0	55
フィリピン	都市勤労青年	15	5	3	0	0	0	0	23
"	教 員	0	0	0	0	16	0	0	16
小 計		15	5	3	0	16	0	0	39
アセアン混成		28	0	0	0	1	0	0	29
第一陣合計		72	8	4	20	19	0	0	123

## 第二陣

タイ	学 生	3	0	1	29	5	0	0	38
第二陣合計		3	0	1	29	5	0	0	38

## 第三陣

シンガポール	学 生	1	0	0	9	2	0	0	12
"	教 員	12	0	0	0	18	0	0	30
小 計		13	0	0	9	20	0	0	42
インドネシア	青年指導者	8	1	0	14	0	0	1	24
"	都市勤労青年	18	1	0	0	0	2	1	22
小 計		26	2	0	14	0	2	2	46
第三陣合計		39	2	0	23	20	2	2	88

## 第四陣

タイ	青年指導者	6	3	1	10	6	0	4	30
"	都市勤労青年	7	17	1	8	4	1	0	38
小 計		13	20	2	18	10	1	4	68
フィリピン	青年指導者	17	3	0	0	0	0	4	24
"	学 生	5	0	0	24	0	0	0	29
小 計		22	3	0	24	0	0	4	53
インドネシア	教 員	0	0	0	0	21	0	1	22
"	学 生	1	0	0	21	0	0	1	23
小 計		1	0	0	21	21	0	2	45
第四陣合計		36	23	2	63	31	1	10	166

第五陣

国名	分野	公務員	民間	記者	学生	教師	自営	その他	小計
シンガポール	都市勤労青年	14	10	0	1	0	0	0	25
"	公務員	29	0	0	0	0	0	0	29
第五陣合計		43	10	0	1	0	0	0	54

第六陣

フィリピン	農村青年	12	2	0	2	0	1	3	20
"	学生	0	1	0	31	0	0	0	32
第六陣合計		12	3	0	33	0	1	3	52

第七陣

タイ	農村青年	7	0	1	0	1	29	0	38
第七陣合計		7	0	1	0	1	29	0	38

第八陣

マレーシア	青年指導者	26	1	0	0	2	1	0	30
"	教員	0	0	0	0	30	0	0	30
"	農村青年	19	4	1	0	0	2	1	27
小計		45	5	1	0	32	3	1	87
シンガポール	公務員	27	0	0	0	0	0	0	27
"	青年指導者	19	2	1	0	0	0	0	22
小計		46	2	1	0	0	0	0	49
インドネシア	農村青年	14	0	0	12	0	0	0	26
"	都市勤労青年	17	4	0	4	1	1	0	27
小計		31	4	0	16	1	1	0	53
第八陣合計		122	11	2	16	33	4	1	189

< 国別職種内訳 >

国名	公務員	民間	記者	学生	教師	自営	その他	合計
ブルネイ	5	0	0	0	0	0	0	5
インドネシア	62	6	0	51	23	3	4	149
マレーシア	79	8	2	20	34	3	1	147
フィリピン	54	11	3	57	16	1	7	149
シンガポール	106	12	1	10	20	0	0	149
タイ	28	20	4	47	16	30	4	149
合計								
人数(人)	334	57	10	185	109	37	16	748
割合(%)	45	8	1	25	15	5	2	100

## (5) 昭和59年度アセアン青年招へい者の学歴

陣	国名	分野名	総数	A	B	C	D	E	不明
1	マレーシア	アセアン混成	5	—	5	—	—	—	—
"	フィリピン	"	5	3	2	—	—	—	—
"	シンガポール	"	4	2	—	1	1	—	—
"	インドネシア	"	5	—	4	1	—	—	—
"	タイ	"	5	1	4	—	—	—	—
"	ブルネイ	"	5	2	3	—	—	—	—
"	フレーシア	学生	20	—	17	3	—	—	—
"	"	都市勤労青年	18	—	4	7	7	—	—
"	"	公務員	17	—	11	2	4	—	—
"	フィリピン	都市勤労青年	23	4	8	2	—	—	9
"	"	教員	16	3	10	3	—	—	—
2	タイ	学生	38	4	32	2	—	—	—
3	シンガポール	学生	12	—	4	4	4	—	—
"	"	教員	30	4	9	6	10	—	1
"	インドネシア	青年指導者	24	1	19	1	—	—	3
"	"	都市勤労青年	22	1	16	3	2	—	—
4	タイ	青年指導者	30	4	22	4	—	—	—
"	"	都市勤労青年	38	—	7	13	16	2	—
"	フィリピン	青年指導者	24	4	15	5	—	—	—
"	"	学生	29	—	27	2	—	—	—
"	インドネシア	教員	22	2	13	5	2	—	—
"	"	学生	23	—	20	3	—	—	—
5	シンガポール	都市勤労青年	25	2	14	4	4	—	1
"	"	公務員	29	2	21	4	2	—	—
6	フィリピン	農村青年	20	3	11	6	—	—	—
"	"	学生	32	4	23	5	—	—	—
7	タイ	農村青年	38	2	6	6	6	18	—
8	マレーシア	農村青年	27	—	7	4	13	3	—
"	"	教員	30	3	2	25	—	—	—
"	"	青年指導者	30	1	13	6	10	—	—
"	インドネシア	農村青年	26	1	16	4	4	—	1
"	"	都市勤労青年	27	1	13	7	6	—	—
"	シンガポール	公務員	27	5	21	1	—	—	—
"	"	青年指導者	22	1	13	4	4	—	—

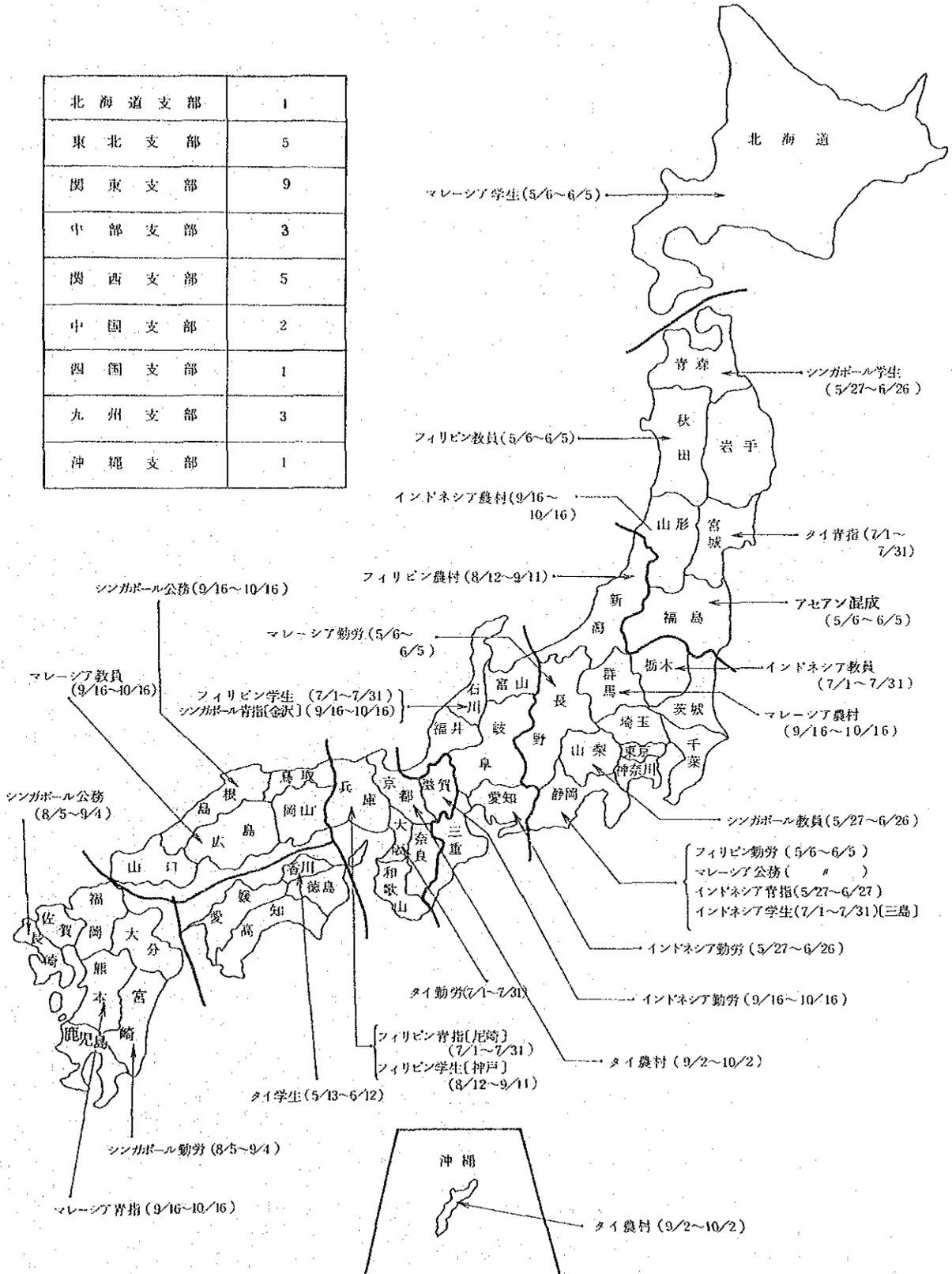
- A : 修士, 博士  
 B : 大学卒(学士), 在学中  
 C : 専門学校, 短大, 教員養成大学(3年)  
 D : 高卒, 在学中  
 E : 中卒以下

## 国別アセアン青年招へい者学歴

国名	A	B	C	D	E	不明
マレーシア(147)	4	59	47	34	3	—
フィリピン(149)	21	96	23	—	—	9
シンガポール(149)	16	82	24	25	—	2
タイ(149)	11	71	25	22	20	—
インドネシア(149)	6	101	24	14	—	4
ブルネイ(5)	2	3	—	—	—	—
合計(748)	60	412	143	95	23	16

(6) 国別・分野別アセアン青年招へい事業地方実施一覧表

北海道支部	1
東北支部	5
関東支部	9
中部支部	3
関西支部	5
中国支部	2
四国支部	1
九州支部	3
沖縄支部	1



アセアン青年招へい事業現地プログラム実施表

事項/国	マレーシア	シンガポール	フィリピン	タイ	インドネシア
実施機関	人事院(PSD)ロック・イースト班	外務省アセアン国内事務局	第1陣(教員・勤労青年)は文部省(青年指導者・学生)は第2陣(青年指導者・学生)は農林省(農村青年・学生)は農林省 但し、総合調整は外務省アジア太平洋局	総理府青少年局及び同局内に設置された現地プログラム委員会 1. 顧問: 外務省情報局長 2. 委員長: チュロンコン大学アジヤ研究所長 3. 副委員長: 青少年対策事務局次長 4. 委員: 関係省庁の代表7名	青年スポーツ省
第1日目	18:00~21:00 レジストレーション	9:00~10:00 大使挨拶	15:00 集合 16:00 渡航手続の説明 18:00 映画(大使館広報映画)	(午前中) 集合 13:00~15:00 レジストレーション 15:00~16:00 オリエンテーション 16:00~17:00 プレイン・ストーン・タイ民族舞踊の観覧 19:00~22:00	9:00~19:00 到着・レジストレーション 19:00~20:00 開演式 20:00~21:00 オリエンテーション 22:00~22:00 日・「イ」関係説明
第2日目	8:30~10:00 PSDより本件計画の説明 10:30~12:30 日本語会話 14:30~16:00 オープニングセレブレーション(大使、出席) 20:00~22:30 グループ別懇談	10:00~11:30 シン外務省及び大使館による日・シン関係の説明 11:45~13:00 外務省による「シ」事情の説明 14:00~16:00 シンガポール大学科長による日本事情(経済社会)の説明 16:15~18:00 日本語会話 19:30~21:30 大使主催レセプション	8:15~9:45 日・ASEAN関係の説明 10:00~11:30 「フ」文化及びバイオテクノロジーの説明 13:00~16:00 「フ」・日の関係の説明 16:30~18:00 「フ」開発計画の説明 18:15~19:45 グループ・ディスカッション	8:15~9:00 オープニングセレブレーション 10:00~12:00 エチケッタと日本でのマナーの関係 13:00~15:00 日本・タイの現状 16:00~17:00 日本・タイの関係の歴史 19:00~21:00 大使館・JICA主催レセプション(タイ民族舞踊の練習を含む)	8:00~11:00 「イ」第四次五カ年計画及び青年政策の説明 11:00~13:00 大使館広報映画 14:30~16:30 日本の先端技術展示 19:30~22:00 日本語会話
第3日目	8:00~10:00 日本語会話 10:30~12:30 外務省と復易産業省による日・マ関係の説明 14:00~16:00 首相秘書官による訓話(首相の意図等説明) 17:30~18:30 日本語会話	9:00~10:00 渡航手続の説明 10:00~14:00 日系企業視察(マツダ・エレック・トロンクス工業)技術協力現場の視察(日・シン技術学院)	8:30~14:30 日系企業及び技術協力現場の視察(ホンダ・UFP)分野別アリアーフィア(都市勤務グループ) 16:15~17:45 分野別アリアーフィア(教員グループ) 18:00 大使館主催によるレセプション	9:00~12:00 日本・タイの社会参観 13:00~15:00 日本の文化と伝統 15:00~17:00 日本経済、社会、政治、産業及び農業等の説明 17:00~18:00 スポーツ・レクリエーション 19:00~21:00 グループ・ディスカッション 21:00~22:00 タイ民族舞踊の観覧	8:00~11:00 日本語会話 11:00~13:00 日本の社会・文化 14:30~16:30 National Gobel 視察 19:00~21:00 大使館・JICA主催レセプション

第4日目	<p>8:00～10:00 日本語会話 文化青年スポーツ 省による日・マ文 化の相違説明 14:45～15:30 映画(大使館広報 映画) 15:30～16:30 グループ別懇談会 20:00～22:00 大使館・JICA 共催レセプション</p>	20:00 空港集合	<p>8:30～10:00 日本語会話 10:15～11:45 日本語会話 13:00～14:30 日本語会話 14:45～16:45 グループディスカ ッション</p>	<p>8:15～9:00 日本語会話 9:00～12:00 科学校術について 講演 13:00～15:00 ASEANについて 説明 15:00～17:00 タイ文化の説明 17:00～18:00 手芸品等の製作練 習 19:00～21:00 グループ・ディス カッション 21:00～22:00 タイ民族舞踊の練習</p>	<p>8:00～9:30 渡航ブリーフィング 9:30～10:00 閉講式 11:00～12:00 青年スポーツ省大臣 参観 13:00～ 17:00～ 渡航準備 空港集合</p>
第5日目	<p>8:00～10:00 日本語会話 10:30～12:30 MARA工科大学 講師による日本文 化・習慣等の講演 14:00～15:00 渡航手続説明 20:30 空港集合</p>	12:00 空港集合	<p>8:15～9:00 日本語会話 9:00～12:00 技術協力現場視察 (KMIT), 日系 企業視察(トヨタ) 13:00～15:00 グループ・ディス カッション 15:00～18:00 総理府青少年局長 表敬</p>	<p>8:15～9:00 日本語会話 9:00～12:00 技術協力現場視察 (KMIT), 日系 企業視察(トヨタ) 13:00～15:00 グループ・ディス カッション 15:00～18:00 総理府青少年局長 表敬</p>	<p>8:00～9:30 渡航ブリーフィング 9:30～10:00 閉講式 11:00～12:00 青年スポーツ省大臣 参観 13:00～ 17:00～ 渡航準備 空港集合</p>
実施場所	WISMA BELIA HOTEL	ミッドタウンホテル	アジアホテル	アジアホテル	アソカホテル

第 1 陣 アセアン混成グループ 人数：29名 実施団体：青少年育成国民会協

月日	曜日	日 程			宿泊地	備 考
		午 前	午 後	後		
5/6	日	来日			東京	品川パシフィック 445-6711
5/7	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/8	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"
5/9	水	都内及び近郊施設見学		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5/10	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武道鑑賞	"	"
5/11	金	講義(日本の産業史)		総理表敬	御殿場	東山荘
5/12	土	分野別プログラムオリエンテーション		御殿場へ移動	"	0550-3-1133
5/13	日	講義(アセアンと日本) 分科会(アセアンと日本の明日を考える)			東京	サンルート東京
5/14	月	見学(神奈川県立リハビリテーションセンター)			"	375-3211
5/15	火	講義(我國の行政のしくみ) <行管庁>			"	"
5/16	水	講義(公務員制度とその処遇) <人事院>		講義(中央・地方自治の役割、機能) <自治省>	"	"
5/17	木	消防庁見学 警視庁見学 分野別研修<外務、通産、総理府>			"	"
5/18	金	自由研修			"	02421-26-1441
5/19	土	会津若松へ移動			会津若松	東山温泉青多ぶり荘
5/20	日	市内見学		会津若松青年団体歓迎会	福島	青少年会館
5/21	月	県知事表敬 講義(県行政)		福島へ移動	"	0245-46-8311
5/22	火	青年公務員との懇談(自治体の機能、役割)		県内青少年活動家と懇談<知事レセプション>	"	東急イン福島
5/23	水	福島市長表敬 見学(畜産試験場・原子力発電所他)		福島大学訪問及び学生との懇談	福島県	0245-23-0109
5/24	木	見学(園芸試験場・高校・卸売市場他)			"	いわき
5/25	金	見学(電気メーカー工場・中学校・警察署他)			"	0246-23-0109
5/26	土			<ホームステイ>	"	"
5/27	日	集合 ホストファミリーの送別懇談会		<ホームステイ>	東京	品川パシフィック
5/28	月	京都へ移動			京都	東急イン
5/29	火	府立植物園視察 府知事表敬		府青年科学センター視察 西陣会館視察	"	075-593-0109
5/30	水	市内見学		府青年公務員との懇談 <知事レセプション>	広島	ニューヒロデン
5/31	木	市内見学		広島へ移動	"	082-263-3456
6/1	金	市内見学		東京へ移動	東京	品川パシフィック
6/2	土	帰国準備			"	"
6/3	日	帰国準備			"	"
6/4	月	ブリーフィング エバリュエーション			"	"
6/5	火	帰国		<送別レセプション>	"	"

第1陣 国名：フィリピン 分野：都市勤労青年 人数：23名 実施団体：全国産業ジュニアリーダー会議

月日	曜日		日		宿泊地	備考
	前	午	前	午		
5/6	日	来日			東京	品川パシフィック 445-6711
5/7	月	開講式、プログラムフリーニング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/8	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"
5/9	水	都内及び近郊施設見学		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5/10	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武道鑑賞	"	"
5/11	金	講義(日本の産業史)		総理表敬	相模湖	相模湖トリムセンター 04268-7-4501
5/12	土	「サンブラザ」訪問 代々木オリンピックセンター見学			"	"
5/13	日	日本青年との交流(ピクニック等)			"	"
5/14	月	労働省表敬		職業訓練校見学	"	"
5/15	火	講義(日本の勤労青少年福祉対策)		講義(日本の企業と労働組合)	"	"
5/16	水	講義(日本の企業と終身雇用)		講義(日本の労働事情)	"	"
5/17	木	フィリピン大使館及び外務省表敬		日産自動車浜工場見学 <町長レセプション>	"	"
5/18	金	日立中央研究所見学		静岡県水窪へ移動	水窪	自然クラブセンター 0539-87-1111
5/19	土	自由研修		講義「日本の教育制度」	"	"
5/20	日	青年とのスポーツ交流		<交流のタペ>	"	"
5/21	月	天竜峡へ移動		<ホームビジット>	飯田市	飯田市公営宿舎 0265-27-2104
5/22	火	スポーツ交流	日比友好協会主催昼食	飯田市役所表敬 <日比友好協会主催パーティー>	"	"
5/23	水	中部天竜産		地場産業視察(ミズヒキ芸店)	浜松	浜松コンコルド 0534-51-1111
5/24	木	ヤマハ見学		佐久間電発	"	"
5/25	金	県庁表敬		浜松市商工会館見学	静岡	静岡グランドホテル
5/26	土	市内見学		日本平、久能山見学	浜松	浜松コンコルド
5/27	日	浜松教会にて礼拝		磐田勤労青少年ホーム見学	名古屋	名古屋サンブラザ
5/28	月	奈良へ移動		名古屋へ移動	京都	京都国際ホテル
5/29	火	市内見学		京都へ移動	"	075-222-1111
5/30	水	市内見学		市内見学	広島	広島グランドホテル
5/31	木	市内見学		広島へ移動	"	082-227-1313
6/1	金	市内見学		宮島観光	東京	品川パシフィック
6/2	土	帰国準備		東京へ移動	"	"
6/3	日	帰国準備			"	"
6/4	月	フリーニング	エバリュエーション	<送別レセプション>	"	"
6/5	火	帰国			"	"

第1陣 国名：フリイピン 分野：教員 人数：16名 実施団体：世界青少年交流協会

月日	曜日	日			宿地	備考
		午	前	後		
1	日	来日			東	品川パシフィック
2	月	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	445-6711
3	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"
4	水	都内及び近郊施設見学		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセマン）		武道鑑賞	"	"
6	金	講義（日本の産業史）		総理表敬	"	"
7	土	小金井へ移動	博物館等見学	日本教師とセミナー	"	<合 宿>
8	日	セミナー（社会教育と学校教育）		蛇ノ目ミッション見学	"	0422-47-0109
9	月	市長表敬	学芸大学訪問	平林七宝工場見学 <交流会>	"	吉祥寺東急イン
10	火	ホテル移動			"	水道橋グリーン
11	水	文部省表敬	講義（日本の教育）	代々木セミナー見学	"	03-295-4161
12	木	日本の伝統芸能鑑賞（国立博物館、浅草）		同左（歌舞伎、銀座）	"	"
13	金	日本青年との交流		同左	"	"
14	土	秋田へ移動		オリエンテーション	秋	サンルート秋田
15	日	自由行動（日本青年との交流）		同左	田	0188-65-2111
16	月	知事・市長表敬	公共施設見学	スポーツ・レクレーション <交流のタベ>	"	"
17	火	大瀧村訪問		男鹿国定公園見学	"	"
18	水	小学校見学		高校見学	"	"
19	木	職業訓練所見学		工場見学	"	"
20	金	市内見学		秋田火力発電所見学	"	"
21	土				"	"
22	日	集合			"	"
23	月	京都へ移動			京	京都第三タワ－ホテル
24	火	市内見学（民族博物館）		市内見学（二条城、金閣寺）	"	075-343-8111
25	水	市内見学（清水寺、平安神宮）		広島へ移動	広	ニューヒロデン
26	木	市内見学（原爆資料館）		宮島へ移動	"	082-263-3456
27	金	東京へ移動		宮島見学	東	品川パシフィック
28	土	帰国準備		同左	"	"
29	日	帰国準備			"	"
30	月	フリーディング、エバリュエーション		<送別レセプション>	"	"
31	火	帰国			"	"

第1陣 国名：マレーシア 分野：学生 人数：20名 実施団体：中央青少年団体連絡協議会

月日	曜日	日			宿泊地	備考
		午	前	後		
5/6	日	来日			東京	品川ペンフィック 445-6711
5/7	月	開講式、プログラムアプリーディング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/8	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"
5/9	水	都内及び近郊施設見学		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5/10	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武道鑑賞	"	"
5/11	金	講義(日本の産業史)		総理表敬	"	"
5/12	土	オリエンテーション 講義(日本の教育、青少年と青少年団体の国際交流)			"	"
5/13	日	自由研修			千葉	広池学園学生会館 0471-73-3216
5/14	月	筑波大学訪問及び学生との懇談			"	"
5/15	火	講義(日本の青年の社会参加)		<交流の夕べ>	"	"
5/16	水	テーマ別分科会		全体会議 レクレーション	"	"
5/17	木	テーマ別分科会		全体会議	東京	433-4111 芝パークホテル
5/18	金	日本青年との交流(日光視察)		同左	札幌	ニューオオオタニ 011-222-1111
5/19	土	自由研修		札幌へ移動	"	"
5/20	日	市内見学		市内見学	"	"
5/21	月	知事表敬 講義(地方行政)		札幌市長表敬	"	"
5/22	火	北大訪問及び学生との懇談 小・中・高校見学		北大外国人留学生との懇談	"	"
5/23	水	公共施設見学		同左	"	"
5/24	木	北海道新聞視察及び懇談		ホームステイオリエンテーション	"	"
5/25	金	ホームステイ家庭への移動		ホームステイ	"	"
5/26	土	移動		<ホームステイ>	"	"
5/27	日	移動		<ホームステイ>	"	"
5/28	月	大阪へ移動		集合 エバリュエーション	京都	京都からすまホテル 075-371-0111
5/29	火	市内見学		市内見学	"	ニューヒロロデン 082-263-3456
5/30	水	市内見学		市内見学	広島	品川ペンフィック
5/31	木	市内見学		広島へ移動	東京	"
6/1	金	市内見学		東京へ移動	"	"
6/2	土	帰国準備			"	"
6/3	日	帰国準備			"	"
6/4	月	フリーアプリーディング エバリュエーション		<送別レセプション>	"	"
6/5	火	帰国			"	"

第1陣 国名：マレーシア 分野：都市勤労青年 人数：18名 実施団体：日本経済青年協議会

月日	曜日		日		宿泊地	備考
	前	後	午	後		
5/6	日	来日			東京	品川ベジフィック
5/7	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	445-6711
5/8	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"
5/9	水	都内及び近郊施設見学		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5/10	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）		武道鑑賞	"	"
5/11	金	講義（日本の産業史）		総理表敬	相模湖	相模湖トリムセンター
5/12	土				"	04268-7-4501
5/13	日	日本青年との交流（ビクニック等）			"	"
5/14	月	労働省表敬及びブリーフィング		立川職業訓練校見学	"	<合 宿>
5/15	火	講義（日本の労働事情、日本の企業と管年の小集団活動）		講義（日本の企業と労働組合）	"	"
5/16	水	講義（日本の勤労青少年福祉対策）		立川職業訓練校見学	"	"
5/17	木	ソニー見学		立川職業訓練校見学	"	"
5/18	金	技能オリエンテーション開会式出席（中野サンブラザ）		立川職業訓練校見学	富士吉田	0355-2-5156
5/19	土	講義（経済発展とマンパワー）		立川職業訓練校見学	高野	人材開発センター
5/20	日	全国勤労青少年マラソン大会開会式出席		立川職業訓練校見学	"	ペンションパレット
5/21	月	知事表敬 講義（県行政）		立川職業訓練校見学	長野	グラントホテル
5/22	火	長野県経営者代表と懇談		立川職業訓練校見学	"	0262-35-3333
5/23	水	諏訪湖見学		立川職業訓練校見学	"	"
5/24	木	地場産業見学（民芸品工場）		立川職業訓練校見学	飯田	飯田市公営宿舎
5/25	金	自由 出発準備		立川職業訓練校見学	"	0265-27-2104
5/26	土	地場産業見学及び明治村見学		立川職業訓練校見学	"	"
5/27	日	名古屋へ移動		立川職業訓練校見学	名古屋	052-202-0109
5/28	月	京都へ移動		立川職業訓練校見学	京都	名古屋東急イン
5/29	火	市内見学		立川職業訓練校見学	"	京都国際ホテル
5/30	水	市内見学		立川職業訓練校見学	広島	075-222-1111
5/31	木	市内見学		立川職業訓練校見学	"	広島クラントホテル
6/1	金	市内見学		立川職業訓練校見学	東京	082-227-1313
6/2	土	帰国準備		立川職業訓練校見学	"	"
6/3	日	帰国準備		立川職業訓練校見学	"	"
6/4	月	ブリーフィング、エパリュエーション		立川職業訓練校見学	"	"
6/5	火	帰国		立川職業訓練校見学	"	"

第1陣 国名：マレーシア 分野：公務員 人数：17名 実施団体：日本経済青年協議会

月日	曜日	日		宿泊地	備考
		午 前	午 後		
5/6	日	来日		東 京	品川パシフィック
5/7	月	開講式、プログラムフリージング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	445-6711
5/8	火	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"
5/19	水	都内及び近郊施設見学	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
5/10	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"
5/11	金	講義（日本の産業史）	総理表敬	"	"
5/12	土	JEC活動センター	グラントパレスへ移動	"	グラントパレス
5/13	日	日本青年との交流（ビクニックス等）	講義（日本公務員制度について）	"	264-1111
5/14	月	労働省表敬		"	"
5/15	火	分野別研修		"	"
5/16	水	分野別研修		"	"
5/17	木	講義（日本の労働事情）		"	388-1151
5/18	金	飯田市へ移動	職業訓練校見学（飯田橋）	飯田市	オリビックセンター
5/19	土	飯田市地場産業見学	（日本企業と小集団活動）	市 窪	飯田市公営宿舍
5/20	日	スポーツに参加	JOCV駒ヶ根訓練所見学	"	自然クラブアセンダー
5/21	月	水鏡町表敬	講義「日本の青少年活動の現状」〈交流のタベ〉	"	0539-87-1111
5/22	火	警察・営林署等地方官公署見学	元町長宅訪問	"	0542-53-1151
5/23	水	浜松市長表敬	地場中小企業見学	静 岡	静岡グラントホテル
5/24	木	ヤマハ訪問	佐久間発電所見学	松	浜松ホテルゴルフド
5/25	金	知事表敬	静岡県経営者協会会長との懇談	"	0534-57-1111
5/26	土	市内見学	鈴木自動車訪問	"	"
5/27	日	名古屋へ移動	浜松勤労青少年ホーム見学	"	052-202-0109
5/28	月	京都へ移動	市内見学	名 古 屋	名古屋東急イン
5/29	火	市内見学	市内見学	都 京	京都国際ホテル
5/30	水	市内見学	市内見学	"	075-222-1111
5/31	木	市内見学	広島へ移動	島 廣	広島グラントホテル
6/1	金	市内見学	東京へ移動	"	082-227-1313
6/2	土	帰国準備		"	"
6/3	日	帰国準備		"	"
6/4	月	フリージング、エバリュエーション	〈送別レセプション〉	"	"
6/5	火	帰国		"	"

第2陣 国名：タイ 分野：学生 人数：38名 実施団体：世界青少年交流協会

月日	曜日	日 程			宿泊地	備 考
		午 前	午 後	後		
5/13	日	来日			東京	品川パシフィック 445-6711
5/14	月	開講式、プログラムフリーング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/15	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"
5/16	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"
5/17	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武道鑑賞	"	"
5/18	金	講義(日本の産業史)		川崎製鉄千葉製鉄所見学	熱海	シャトーアル赤根崎
5/19	土	熱海へ移動		オリエンテーション 自己紹介 フリーマーケット	"	0557-67-1111
5/20	日	講義(日本のハイテクロジー)		分科会(講義に関して) レクレーション	"	0298-52-1112
5/21	月	分科会(9つのテーマ)		発表会	筑波	筑波第一ホテル
5/22	火	周辺近隣散策		筑波へ移動	東京	水道橋グリーンホテル
5/23	水	筑波インタナショナルセンター・農業生物資源研究所・筑波大学訪問			"	295-4161
5/24	木	日本青年との交流			"	"
5/25	金	文部省表敬		都内視察(銀座 歌舞伎見学)	高松	ホテルリッチ高松
5/26	土	高松へ移動			"	0878-22-3555
5/27	日	県概要説明			"	"
5/28	月	高等専門学校見学		四国民族博物館見学	"	"
5/29	火	少林寺拳法見学		県知事表敬 栗林公園見学 <歓迎レセプション>	"	"
5/30	水	香川大学(コンピューター等)訪問		冷凍食品製造工場見学	"	"
5/31	木	講義及び視察(瀬戸大橋架橋)		学生との交歓会	"	"
6/ 2	金	意見交換会(国際青年の年 参加・開発・平和)		火力発電所視察	"	"
6/ 3	土	自由行動		全体会議	"	"
6/ 4	日			ホームステイ 家庭への移動	"	"
6/ 5	月	京都へ移動			京都	ホームステイ 家庭
6/ 6	火	市内見学		市内見学	京都	第三タワールホテル
6/ 7	水			国立民族学博物館見学	"	075-343-3111
6/ 8	木	東京へ移動		広島へ移動	広島	ニューヒロデン
6/ 9	金	帰国にかかるとのフリーング		宮島見学	東京	082-263-3456
6/10	土	帰国準備			"	"
6/11	日	エバリュエーション、滞日成果発表会			"	"
6/12	火	帰国		<送別レセプション>	"	"

第3陣 国名：インドネシア 分野：青年指導者 人数：24名 実施団体：日本経済青年協議会

月日	曜日		日		宿泊地	備考
	午	前	午	後		
5/27	日	来日			東	品川パシフィック 445-6711
5/28	月	開講式、プログラムフリーティング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/29	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"
5/30	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"
5/31	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）		武道鑑賞	"	"
6/1	金	講義（日本の産業史）		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
6/2	土	代々木オリンピック記念総合センター		相模湖トリムセンター着	相模湖	相模湖トリムセンター 04268-7-4501
6/3	日	日本青年との交流（ディズニープランド）		同左	"	"
6/4	月	総理府表敬 文部省表敬		浅草寺	"	"
6/5	火	藤野町長表敬 フラワーガーデン 小・中学校訪問		秋葉原電気街見学	"	"
6/6	水	勤労青少年指導者大学校訪問		<藤野中学校長、校長会長との夕食会>	"	"
6/7	木	代々木オリンピック記念総合センター		大学生との懇談	"	"
6/8	金	飯田へ移動		セイコー電子工業訪問	飯田	0265-27-2104
6/9	土	スポーツ交流		オムロン立石飯田訪問	"	公営宿舎
6/10	日			飯田市内見学 <ホームステイ>	"	ホームステイ家庭
6/11	月	水窪へ移動		天竜下り（希望者）ホストファミリーとの交歓会	"	公営宿舎
6/12	火	水窪町役場訪問		地元企業訪問 元町長訪問 地元青年との交流	水窪	自然クラブセンター
6/13	水	水窪町長表敬 電話局・営林署訪問		地元企業訪問 元町長訪問	松	浜松コンコルド
6/14	木	県知事表敬 果樹塾フリーファイニング		市内見学 <知事レセプション>	岡	静岡グランドホテル
6/15	金	ヤマハ見学		鈴木自動車見学 浜北勤労青少年ホーム訪問	松	浜松コンコルド
6/16	土	箱根見学		同左 浜松へ移動	津	沼津コンコルド
6/17	日	名古屋へ移動		国立中央青少年の家にて東海・関東・甲信越青年指導者の体験発表	松	浜松コンコルド
6/18	月	京都へ移動		同左 浜松へ移動	津	沼津コンコルド
6/19	火	自由行動		奈良視察	松	浜松コンコルド
6/20	水	自由行動		国立民族学博物館見学	名古屋	名古屋サンブラザ
6/21	木	宮島見学		清水寺見学 広島へ移動	京	ホテルフジタ京都
6/22	金	広島市内視察		県青少年文化センター	京	075-222-1511
6/23	土	帰国準備		東京へ移動	広	グランドホテル
6/24	日	帰国準備			東	062-227-1323
6/25	月	エバリエーション		<送別レセプション>	東	品川パシフィック
6/26	火	帰国			"	"

第3陣 国名：インドネシア 分野：都市勤労青年 人数：22名 実施団体：勤労厚生協会

月日	曜日		日		備考
	前	後	午	後	
5/27	日	来日			品川ペンフィック
5/28	月	開講式、プログラムフリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	445-6711
5/29	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"
5/30	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"
5/31	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武道鑑賞	"
6/1	金	講義(日本の産業史)		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"
6/2	土	プログラムオリエンテーション 労働省表敬		オリビックセンター表敬・視察	相模湖トリムセンター
6/3	日	日本青年との交流		同左	04268-7-4501
6/4	月	中野高等職業訓練校訪問		中野サンブラザ見学 レクレーション	"
6/5	火	リコー厚木工場見学		東芝音響工場見学	"
6/6	水	セミナー(日本の労働事情)		セミナー(日本の企業と労働組合) <交流のタベ>	"
6/7	木	セミナー(日本勤労青年のサークル活動)		セミナー(日本勤労青年の福祉対策)	0265-27-2104
6/8	金	飯田へ移動		飯田市内見学	公営宿舍
6/9	土	名古屋へ移動		地場産業視察(多治見市)	名古屋サンブラザ
6/10	日	日本青年との交流		同左	052-774-0211
6/11	月	市内見学(名古屋城)		ノリタケ工場見学 講義(愛知県の現状と未来)	"
6/12	火	アイシン精機工場見学		アイシン精機保護所見学 <交流のタベ>	"
6/13	水	トヨタ自動車工場見学		スボーツセンター見学	"
6/14	木	明治村視察		木曾川べりの散策	"
6/15	金	愛知県青年公園訪問		小原和紙工芸館視察	"
6/16	土	ホームステイ		ホームステイ	ホームステイ家庭
6/17	日	ホームステイ		ホームステイ	"
6/18	月	京都へ移動		京都市内見学	ホテル藤田京都
6/19	火	京都市内見学		国立民族学博物館見学	075-222-1511
6/20	水	京都市内見学		広島へ移動	グランドホテル
6/21	木	広島市内見学		広島県立広島工業専門学校	082-227-1323
6/22	金	帰国準備		東京へ移動	品川ペンフィック
6/23	土	帰国準備			"
6/24	日	帰国準備			"
6/25	月	エバリュエーション	フリーフィング		"
6/26	火	帰国		<送別レセプション>	"

第3陣 国名：シンガポール 分野：学生 人数：12名 実施団体：中央青少年団体連絡協議会

月日	日		宿泊地	備考
	午	後		
1	来日		東 京	品川ペンフィック 445-6711
2	開講式、プログラムフリーフィング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"
3	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"
4	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"
5	講義（日本の歴史、文化、日本とアジア）	武道鑑賞	"	"
6	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
7	オリエンテーション	青少年と青少年団体）	"	"
8	自由		御 殿 場	富士荘 0550-2-0937
9	東京大学訪問	＜学生との交流パーティー＞	"	東山荘 0550-3-1131
10	セミナー（日本青年の社会参加）	日本青年参加者オリエンテーション 全体会議及び分科会	"	芝パークホテル 厚生年金会館 0176-75-1151
11	テーマ別分科会	スポーツ及びレクレーション	"	"
12	テーマ別分科会	全体会議及びレポート作成	東 京	"
13	富士山登山、富士急ハイランド	東京へ移動	青 森	"
14	青森へ移動		"	"
15	自由		"	"
16	県庁表敬	森林博物館見学	"	"
17	弘前大学訪問	弘前公園見学 弘前城見学	"	"
18	長島小学校訪問	青森工業高校訪問	"	"
19	地場産業視察（和田寛食料、青森放送）	郷土資料館見学 水族館見学	"	"
20	自由	ホームステイ家庭へ移動	"	ホームステイ家庭
21	自由		"	"
22	観光地視察（ねぶたの里、八甲田山）	＜ホームステイ＞ ＜ホームステイ＞ ＜送別パーティー＞	"	"
23	大阪へ移動	国立民族学博物館見学	京 都	厚生年金会館 京都からすきホテル 075-371-0111
24	市内見学	市内見学	"	ニューヒロデン 082-263-0111
25	市内見学	京都へ移動	広 島	"
26	広島近郊視察（原爆資料館、宮島）	同左	東 京	"
27	市内見学（平和運動市民との交流）	東京へ移動	"	"
28	帰国準備		"	"
29	帰国準備		"	"
30	エバリュエーション	フリーフィング	"	"
31	帰国	＜送別レセプション＞	"	"

第3陣 国名：シンガポール 分野：教員 人数：30名 実施団体：国際交流サービス協会

月日	曜日	日			宿泊地	備考
		午	前	後		
5/27	日	米日			東京	品川パシフィック 445-6711
5/28	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"
5/29	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"
5/30	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"
5/31	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）		武蔵野賞	"	"
6/1	金	講義（日本の産業史）		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"
6/2	土	分野別プログラムオリエンテーション		国立博物館等見学	"	"
6/3	日	自由研修			"	"
6/4	月	文部省表紙（日本の教育事情）		国立競技場等スポーツ施設視察	"	"
6/5	火	玉川学園訪問		同左	"	"
6/6	水	職業訓練大学校訪問		同左	箱根	0460-3-6315
6/7	木	東京学芸大学訪問		箱根へ移動	箱根	松坂屋旅館
6/8	金	箱根見学		相模湖トリムセンターへ移動	相模湖	相模湖トリムセンター
6/9	土	講義（日本・シンガポール経済発展に於ける教育の役割）		相模湖トリムセッション	"	04268-7-4501
6/10	日	山梨へ移動		自由研修	甲府	名古屋ホテル 0552-35-1122
6/11	月	県知事表紙（県教育事情）		甲府市内視察	"	"
6/12	火	白根白田小学校訪問		竜王玉圃中学校訪問	"	"
6/13	水	甲府養護学校訪問		甲府西高等学校訪問	"	"
6/14	木	甲府工業高校訪問		県教育センター訪問	"	"
6/15	金	県内文化施設見学		富士山五合目登山	"	ホームステイ家庭
6/16	土				"	"
6/17	日				"	"
6/18	月	新大阪へ移動		東京へ移動	東京	品川パシフィック
6/19	火	京都市内見学		国立民族学博物館見学	京都	ホテル京阪京都 075-661-0321
6/20	水	自由		同左	"	ニューヒロデン
6/21	木	広島市内見学		広島へ移動	広島	082-263-3456
6/22	金	東京へ移動		宮島見学	東京	"
6/23	土	帰国準備			"	"
6/24	日	帰国準備			"	"
6/25	月	エバリーコミュニケーション プリーフィング			"	"
6/26	火	帰国			"	"

第4陣 国名：インドネシア 分野：学生 人数：25名 実施団体：世界青少年交流協会

月日	曜日	日 程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午 前	午 後			
7/1	日	来日		東京	品川ペンフィック	445-6711
7/2	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
7/3	火	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
7/4	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
7/5	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"	"
7/6	金	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7/7	土	移動（東京→箱根）	オリエンテーション・自己紹介・フリータイム・キング	箱根観光ホテル	0460-4-8501	
7/8	日	講義（日本とアセアン） 質疑応答	分科会Ⅰ（講義について）、レクリエーション	"	"	"
7/9	月	分科会Ⅱ（テーマ別）	発表会	箱根	295-4161	
7/10	火	箱根	見学	東京	"	"
7/11	水	中小企業団地見学	学地見学	"	"	"
7/12	木	日本青年との交流	自由研修	"	"	"
7/13	金	文部省訪問	自由研修	三島	雅叙園ホテル	0559-71-1441
7/14	土	移動（東京→三島）、三島市長表敬	オリエンテーション、教育事情説明	"	"	"
7/15	日	盆踊り大会ヤグラ設置	餅つき大会、盆踊り大会 <夕食交流会>	"	"	"
7/16	月	北土中学校訪問	自由研修 <水公園水架り見学>	"	"	"
7/17	火	日本大学国際関係学部訪問	学生との交流・懇談 <勤労青少年ホーム活動>	"	三島ブラザホテル	0559-72-2121
7/18	水	自由研修	自由研修	"	"	"
7/19	木	工場見学（東京電機又は協和発酵）	市内史跡見学 ホームステイ家庭引渡し	"	ホームステイ家庭	"
7/20	金	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
7/21	土	三島市民体育館集合→子供の森キャンプ場 <キャンプ>	全体会議 <市長主催レセプション>	"	"	"
7/22	日	富士山5号目見学	京都市内見学	京都	子供の森キャンプ場	0559-72-2121
7/23	月	移動（三島→京都）	民族学博物館訪問	"	三島ブラザホテル	075-343-3111
7/24	火	京都市内見学	移動（京都→広島）	"	第三タワーホテル	"
7/25	水	自由	宮島見学	広島	広島ニュービロデジ	082-263-3456
7/26	木	広島市内見学（平和公園、原爆資料館）	移動（広島→東京）	"	"	"
7/27	金	帰国準備		東京	品川ペンフィック	445-6711
7/28	土	帰国準備		"	"	"
7/29	日	エアバリエーション		"	"	"
7/30	月	プリーフィング		"	"	"
7/31	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第4陣 国名：インドネシア 分野：教育 人数：24名 実施団体：国際交流サービス協会

月日	曜日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午	後			
7/1	日	未日		東	品川パシフィック	445-6711
7/2	月	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
7/3	火	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
7/4	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
7/5	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"	"
7/6	金	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7/7	土	分野別プログラムオリエンテーション	国立博物館等見学	"	"	"
7/8	日	自由研修		"	"	"
7/9	月	文部省訪問（日本教育事情ブリーディング）	自由研修	"	"	"
7/10	火	玉川学園訪問	スポーツ施設見学（国立競技場等）	"	"	"
7/11	水	東京学芸大学訪問		"	"	"
7/12	木	職業訓練大学訪問	移動（東京→箱根）	箱	松坂屋旅館	0460-3-6315
7/13	金		見学	"	大学セミナーハウス	0426-76-8511
7/14	土	講演（日本インドネシア関係の未来像）	日本青年・先生とのディスカッション <交流の夕べ>	"	"	"
7/15	日	移動（箱根→栃木）	日光視察	栃	ホテルニューイタヤ	0286-35-5511
7/16	月	入禅山公園訪問、教育事情ブリーディング	知事表敬、教育研修センター視察	"	"	"
7/17	火	陽南小学校視察	旭中学校視察 <交流の夕べ>	"	"	"
7/18	水	那須工業高校視察	アジア学院視察、農家見学	"	"	"
7/19	木	野沢養護学校視察・交歓	宇都宮北高校視察・交歓	"	"	"
7/20	金	県立博物館訪問	栃木博覧会見学 <副知事レセプション>	"	ホームステイ家庭	"
7/21	土		ホームステイ	"	"	"
7/22	日	ホームステイ	ホテル集合、移動（栃木→東京）	東	品川パシフィック	445-6711
7/23	月	移動（東京→京都）	京都視察	京	ホテル京阪京都	075-661-0321
7/24	火	京都視察	国立民族学博物館訪問	"	"	"
7/25	水	自由研修	移動（京都→広島）	広	広島ニューヒーローデーン	082-263-3456
7/26	木	広島市内・近郊視察（平和記念公園、原爆資料館、宮島etc.）		"	"	"
7/27	金	移動（広島→東京）		東	品川パシフィック	445-6711
7/28	土	帰国準備		"	"	"
7/29	日	帰国準備		"	"	"
7/30	月	エバリエーション プリーディング		"	"	"
7/31	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第4陣 国名：タイ 分野：青年指導者 人数：30名 実施団体：中央青少年団体連絡協議会

月日	曜日		日 程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	前	後	午	後			
7/1	日		来日		東	品川パシフィック	445-6711
7/2	月		開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
7/3	火		講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
7/4	水		都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
7/5	木		講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"	"
7/6	金		講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7/7	土		オリエンテーション	鶴巻（青少年と青少年団体）	"	"	"
7/8	日			鶴巻（青少年との交流）	"	"	"
7/9	月		各関係青少年団体、青少年施設訪問	同左	"	"	"
7/10	火		移動（東京→東山荘）	日本参加者オリエンテーション＜歓迎パーティー＞	東	東山荘	0550-3-1133
7/11	水		講演（日本青年の社会参加）、分科会	鶴巻（青少年教育における青年の家の役割）	"	国立中央青年の家	0550-9-2020
7/12	木		国立中央青年の家視察	移動（青年の家→東山荘）、分科会	"	東山荘	0550-3-1133
7/13	金		分科会・全体討議・まとめ	同左	"	"	"
7/14	土		移動（東山荘→仙台）	＜歓迎パーティー＞	"	"	"
7/15	日		県内青年団体との交流	オリエンテーション	宮	宮城県青年会館	02239-93-4631
7/16	月		YMCAでの交流	国際バザール参加	"	仙台作並研修センター	02239-5-2445
7/17	火		県知事・市長表敬、河北新報社訪問	市内見学	"	ホテル白萩	02239-65-3411
7/18	水		フリーチャョイスプログラム	＜県主催レセプション＞	"	"	"
7/19	木		観光（平泉（中尊寺）→鴨子（こけし作り）→松島）	国際協力シンポジウム	"	ホームステイ家庭	"
7/20	金		ホムムム	スデイ	"	"	"
7/21	土		ホムムム	スデイ	"	"	"
7/22	日			シヨッピング	"	"	"
7/23	月		市内散策	国立民族学博物館訪問	京	仙台ワシントン	02239-22-2111
7/24	火		移動（宮城→大阪）	京都・奈良視察	都	からすま京都ホテル	075-371-0111
7/25	水		京都市内視察	移動（京都→広島）	"	"	"
7/26	木		広島近郊視察（平和公園・宮島）	同左	広	広島ニューヒロデオン	082-263-3456
7/27	金		平和運動市民グループとの交流	移動（広島→東京）	"	"	"
7/28	土		帰国準備		東	品川パシフィック	445-6711
7/29	日		帰国準備		"	"	"
7/30	月		エバリエーション	＜送別レセプション＞	"	"	"
7/31	火		帰国		"	"	"

第4陣 国名：タイ 分野：都市勤労青年 人数：38名 実施団体：日本経済青年勤議会

月日	曜日	日			宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午	前	後			
7/1	日	来日			東京	品川パシフィック	445-6711
7/2	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"	"
7/3	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"	"
7/4	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"	"
7/5	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)		武造鑑真	"	"	"
7/6	金	講義(日本の産業史)		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7/7	土	労働省表敬 ブリーフィング		川崎製鉄千葉製鉄所見学	ホテルサンパーク	ホテルサンパーク	362-7101
7/8	日	日本青年との交流		あすなる会・日本青年との交流	"	"	"
7/9	月	中野サンテラサ訪問		立川職業訓練校視察	相模湖トリムセンター	相模湖トリムセンター	04268-7-4501
7/10	火	講演(日本の労働事情)		セミナー(日本の企業と労働組合)〈分科〉	"	"	"
7/11	水	講演(日本の経済と小集団活動)		セミナー(勤労青少年福祉対策)	"	"	"
7/12	木			富士・箱根見学	"	"	"
7/13	金			日産自動車視察	東京	銀座第一ホテル	542-5311
7/14	土			移動(東京→大阪)	泉佐野市	勤労青少年センター	0724-68-0330
7/15	日			ジャンボリ大会	大阪	大阪国際ホテル	06-941-2661
7/16	月			大阪府庁表敬	"	"	"
7/17	火			関西経営者代表レクチャー	"	"	"
7/18	水			食品産業視察	"	"	"
7/19	木			ホームステイ	"	"	"
7/20	金			ホームステイ	"	"	"
7/21	土			ホームステイ	"	"	"
7/22	日			ホームステイ	京都	京都国際ホテル	075-222-1111
7/23	月	金閣寺見学		国立民族学博物館訪問	"	"	"
7/24	火	清水焼地協同組合視察		平安神宮・伝統産業会館訪問	"	"	"
7/25	水	自由行動		移動(京都→広島)	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
7/26	木	平和記念館、原爆ドーム、他見学		移動(京都→東京)	"	"	"
7/27	金	自由研修		移動(広島→東京)	東京	品川パシフィック	445-6711
7/28	土	帰国準備			"	"	"
7/29	日	帰国準備			"	"	"
7/30	月	エバリュエーション			"	"	"
7/31	火	帰国		ブリーフィング	"	"	"

第4陣 国名：フィリピン 分野：学生 人数：30名 実施団体：日本国際生活体験協会

月日	曜日		日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午	前	午	後			
1	7/1	日	来日		東京	品川パシフィック	445-6711
2	7/2	月	開講式、プログラムフリーフィング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3	7/3	火	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
4	7/4	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	7/5	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"	"
6	7/6	金	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	7/7	土	文部省表敬	討論と懇談	"	"	"
8	7/8	日	講義（開発問題における学生の役割）	<交流のタベ>	麹町会館	265-5361	
9	7/9	月	講義（開発問題における学生の役割）	日本青年との交流	品川パシフィック	445-6711	
10	7/10	火	産業視察（日本航空羽田整備場、富士通、サントリー）	日本青年との交流	"	"	
11	7/11	水	N T T パソコン・ショールーム見学	中小企業団地見学	"	"	
12	7/12	木	玉川学園訪問	中央訪問	"	"	
13	7/13	金	都内視察（都内大学訪問を含む：ポランティア青年と共に）	地方プログラム・フリーフィング	"	"	
14	7/14	土	移動（東京→金沢）	同左	金沢ニューグランド	0762-33-1311	
15	7/15	日	市内見学（観光物産館、兼六公園、伝統工芸館）		"	"	
16	7/16	月	石川県庁表敬、金沢市役所表敬	社会教育センター訪問	"	"	
17	7/17	火	石川技術開発センター訪問	小学校訪問	辰口加賀白山荘	0761-51-4515	
18	7/18	水	小松製作所栗津工場見学	金沢工大見学・懇談	金沢ニューグランド	0762-33-1311	
19	7/19	木	ホストファミリー集合、引き渡し	ホームステイ	ホームステイ家庭		
20	7/20	金	ホムステイ	ホムステイ	"	"	
21	7/21	土	ホムステイ	ホムステイ	"	"	
22	7/22	日	ホムステイ	ホテル集合	金沢ニューグランド	0762-33-1311	
23	7/23	月	移動（金沢→京都）	京都視察	ホテル京阪京都	075-661-0321	
24	7/24	火	民族学博物館訪問	京都視察	"	"	
25	7/25	水	自由研修	移動（京都→広島）	広島ニューヒロデン	082-263-3456	
26	7/26	木	広島市内・近郊視察（平和記念公園、原爆資料館、宮島、etc.）	移動（京都→広島）	"	"	
27	7/27	金	移動（広島→東京）		品川パシフィック	445-6711	
28	7/28	土	帰国準備		"	"	
29	7/29	日	帰国準備		"	"	
30	7/30	月	エバリュエーション	フリーフィング	"	"	
31	7/31	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	

第4陣 国名：フィリピン 分野：青年指導者 人数：24名 実施団体：日本国際生活体験協会

月日	曜日	日程			宿泊地	宿泊場所	電話番号
		前	午	後			
7/1	日	来日			東京	品川ペンフィック	445-6711
7/2	月	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"	"
7/3	火	講義(日本の社会、風土、経済)		日本語学習	"	"	"
7/4	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"	"
7/5	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアミアン)		武道鑑賞	"	"	"
7/6	金	講義(日本の産業史)		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7/7	土	講義(日本青少年事情と青少年指導者の役割)		グループ別ディスカッション <懇親会>	麹町会館	265-5311	
7/8	日		日本青年との交流		品川ペンフィック	445-6711	
7/9	月	朝日カルチャーセンター見学		日本青年奉仕協会訪問	"	"	"
7/10	火	勤労青少年指導者大学校訪問		移動(東京→相模湖) <スポン交流>	相模湖トリムセンター	04268-7-4501	
7/11	水	スポン交流、各倉小学校訪問		産業能率短大見学	品川ペンフィック	445-6711	
7/12	木	総理府表敬		自由研修	"	"	"
7/13	金		自由(パラテンティア青年と共に)		"	"	"
7/14	土		移動(東京→神戸)		ニューポートホテル	078-231-4171	
7/15	日		スポン交流	<交歓会>	"	"	"
7/16	月	講義(尼崎市の青少年対策行政)		青少年センター見学 <交歓会>	"	"	"
7/17	火	県知事表敬、県警本部(交通管制センター)見学、三菱重工神戸造船所見学		神戸市立自然の家訪問	"	"	"
7/18	水	市立産業高校見学		兵庫高等職業訓練校訪問、キリンビール尼崎工場	"	"	"
7/19	木	自由研修		自由研修	ホームステイ家庭	"	"
7/20	金	青少年センター集合、ホームステイ家庭へ引き渡し		ホームステイ	"	"	"
7/21	土		ホームステイ		"	"	"
7/22	日	ホームステイ		青少年センター集合 <市長レセプション>	ニューポートホテル	078-231-4171	
7/23	月	移動(尼崎→京都)		京都視察	ホテル京阪京都	075-661-0321	
7/24	火	民族学博物館訪問		京都視察	"	"	"
7/25	水	自由研修		移動(京都→広島)	広島ニューヒロデン	082-263-3456	
7/26	木	広島市内・近郊視察(平和記念公園、原爆資料館、広島etc.)		移動(広島→東京)	"	"	"
7/27	金		移動(広島→東京)		品川ペンフィック	445-6711	
7/28	土	帰国準備			"	"	"
7/29	日	帰国準備			"	"	"
7/30	月	エバリュエーション			"	"	"
7/31	火	帰国		<送別レセプション>	"	"	"

第 5 陣 国名：シンガポール 分野：公務員 人数：29名 実施団体：国際交流サービス協会

月日	曜日	日 程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午 前	午 後			
1	8/5	来日		東 京	品川ペンション	445-6711
2	8/6	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3	8/7	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
4	8/8	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	8/9	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武道鑑賞	"	"	"
6	8/10	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	8/11	プログラムオリエンテーション、講義（日本の行政）、国立博物館・浅草見学		"	"	"
8	8/12	自由	自由	"	"	"
9	8/13	入事院訪問、講義（日本の公務員制度）	質疑応答	"	"	"
10	8/14	グループ別行動	グループ別行動	"	"	"
11	8/15	グループ別行動	箱根へ移動	"	"	"
12	8/16	神奈川県総合リハビリテーション	入王子セミナーハウスへ移動	箱 根	松坂屋旅館	0460-3-6315
13	8/17	箱根見学	入王子セミナーハウスの行政の役割、日本青年とのディスカッション	入 王 子	大学セミナーハウス	0426-76-8511
14	8/18	講義（日本とシンガポールの経済発展に於ける行政の役割）	都内宿舎へ移動	"	"	"
15	8/19	自由	都内宿舎へ移動	東 京	品川ペンション	445-6711
16	8/20	移動（羽田→長崎）	県知事、市長、シンガポール協会会長表敬＜セッション＞	東 京	パークサイトホテル	0958-45-3191
17	8/21	県概況（産業・文化・歴史・地理etc.）説明	県の概況、市町村説明	崎	"	"
18	8/22	三菱香焼工場見学	地方青年との交流	"	"	"
19	8/23	産業関係施設見学	グループ別行動	"	"	"
20	8/24	ファミリーレストラン（コンビニエーター）見学、ホームステイ家庭へ	ホームステイ	"	ホームステイ家庭	"
21	8/25	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22	8/26	ホームステイ	ホテル集合	"	"	"
23	8/27	視察（盛仙→島原→熊本）	視察（熊本→阿蘇→大分）	熊 本	ニュータンド	0958-27-6121
24	8/28	視察（熊本→阿蘇→大分）	自由	大 分	サンルースホテル	0963-22-2211
25	8/29	移動（大分→京都）	自由	大 分	大分第一ホテル	0975-36-1388
26	8/30	京都市内見学	国立民族学博物館訪問	京 都	ホテル京阪京都	075-661-0321
27	8/31	帰国準備	移動（京都→東京）	東 京	品川ペンション	445-6711
28	9/1	帰国準備	同左	"	"	"
29	9/2	帰国準備	同左	"	"	"
30	9/3	エバリュエーション	グループ別行動	"	"	"
31	9/4	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第 5 弾 国名：シンガポール 分野：都市勤労青年 人数：25名 実施団体：勤労青少年グループ・ワーク協会

月日	曜日		日程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	前	後	午	夜			
1 8/5	来日				東京	品川ペンフィック	445-6711
2 8/6	開講式、プログラムフリーディング、生活に関与するガイダンス			日本語学習	"	"	"
3 8/7	講義（日本の社会、風土、経済）			日本語学習	"	"	"
4 8/8	都内及び近郊施設見学			東芝科学館見学	"	"	"
5 8/9	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）			武道鑑賞	"	"	"
6 8/10	講義（日本の産業史）			川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7 8/11	東京港埠頭公社訪問			全国勤労青少年会館視察 <三田クラブと交流>	"	"	542-5311
8 8/12		自由		研修	相模湖	相模湖トリムセンター	04268-7-4501
9 8/13	労働省フリーディング			飯田橋職業安定所センター訪問	"	"	"
10 8/14	セミナー（日本の労使関係、日本サラリーマンの四季）、テーマ別分科会			セミナーまとむ・ディスカッション	東京	銀座第一ホテル	542-5311
11 8/15	セミナー（勤労青少年の福祉対策）			ソノド株式会社視察	宮崎	宮崎観光ホテル	0985-27-1212
12 8/16	移動（相模湖→東京）			移動（羽田→宮崎）	"	都井呼観光ホテル	09877-6-1111
13 8/17	自由研修			移動（羽田→宮崎）	"	日南シーサイド	09872-3-1141
14 8/18	見学：青少年レクセンター、熱帯植物園、子ども園、サボテン園			パレオボール大会	"	宮崎観光ホテル	0985-27-1212
15 8/19	漁業青年との交流（南郷町公民館）			泉総合博物館見学	"	ホテルきせつ園	0982-33-6688
16 8/20	宮崎デッサン沖電気訪問			旭化成工場視察：（TQC活動について）	"	"	"
17 8/21	延岡市役所表敬			延岡市内見学	"	"	"
18 8/22	職業訓練校訪問：青少年との交流			リニアモーターカー視察	"	宮崎観光ホテル	0985-27-1212
19 8/23	日向市原子力研究所訪問			講義（地方都市と国際理解）	"	ホームステイ家庭	"
20 8/24	自由研修			ホテルへ	"	"	"
21 8/25		自由		ホテルへ	"	"	"
22 8/26	ホームステイ			国立民族学博物館訪問	京都	宮崎観光ホテル	0985-27-1212
23 8/27	移動（宮崎→大阪）			市内見学	京都	京都国際ホテル	075-222-1111
24 8/28		京都		移動（京都→広島）	"	"	"
25 8/29	京都市内見学			移動（広島→東京）	広島	広島グランドホテル	082-227-1313
26 8/30		広島		市内見学	"	"	"
27 8/31	自由			移動（広島→東京）	東京	品川ペンフィック	445-6711
28 9/1	帰国準備			同左	"	"	"
29 9/2	帰国準備			同左	"	"	"
30 9/3	エバリュエーション			同左	"	"	"
31 9/4	帰国			フリーディング	"	"	"

第6陣 国名：フィリピン 分野：学生 人数：31名 実施団体：世界青少年交流協会

月日	曜日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午	後			
8/12	日	来日		東京	品川パンフィック	445-6711
8/13	月	開講式、プログラムフリーフィング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
8/14	火	講義(日本の社会、風土、経済)	日本語学習	"	"	"
8/15	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
8/16	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)	武道鑑賞	"	"	"
8/17	金	講義(日本の産業史)	川崎製鉄千葉製鉄所見学	海	シャトー・テル・赤根崎	0557-67-1111
8/18	土	参加青年との打ち合せ	自己紹介・オリエンテーション <レクリエーション>	"	"	"
8/19	日	分科会I(A)	レクリエーション <分科会I(A)>	"	"	"
8/20	月	分科会I(B)	発表会	"	"	"
8/21	火	熱海周辺見学	移動(熱海→東京)	東京	水道橋グリーン	295-4161
8/22	水		日本青年との交流	"	"	"
8/23	木	国立博物館・浅草見学	大蔵省印刷局工場見学<印刷局職員との交流>	"	"	"
8/24	金	文部省訪問(日本の教育制度)	国会見学、銀座散策	"	"	"
8/25	土	移動(東京→神戸)	オリエンテーション <歓迎レセプション>	神戸	神戸タワーサイド	078-351-2151
8/26	日	自由	水泳大会 <レクリエーション>	"	"	"
8/27	月	神戸市長表敬	神戸港、神戸市ワイナリー見学	"	"	"
8/28	火	慶明寺訪問(参禅及び講話)	沢の鶴博物館見学 <少林拳法>	"	"	"
8/29	水	姫路城見学	香淳山円教寺、名古屋野苑見学<学生とのdiscussion>	"	"	"
8/30	木	田崎真珠展示館見学	神戸市立外国語大学学生とのdiscussion	"	"	"
8/31	金	関西学院大学見学	神戸市青少年館訪問、ホームステイ家庭へ	"	ホームステイ家庭	"
9/1	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
9/2	日	自由	ホテル集合 <サヨナラパーティー>	"	"	078-351-2151
9/3	月	自由	移動(新神戸→広島)	広島	神戸タワーサイド	082-263-3456
9/4	火	広島市内(平和公園etc.)見学	広島訪問	"	"	"
9/5	水	移動(広島→京都)	京都市内見学	京都	京都第3タワー	075-343-3111
9/6	木	京都市内見学	国立民族学博物館訪問	"	"	"
9/7	金	自由	移動(京都→東京)	東京	"	"
9/8	土	帰国準備	同左	"	"	"
9/9	日	帰国準備	同左	"	"	"
9/10	月	エバリュエーション	フリーフィング	東京	品川パンフィック	445-6711
9/11	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	"



第7陣 国名：タイ 分野：農村青年 人数：18名 実施団体：青年海外協力隊O.B会

〔京都グループ〕

月日	曜日		日 程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午 前	午 後					
1	9/2	日	来日		東 京	品川ペンション	445-6711
2	9/3	月	開講式、プログラムフリーフィンク、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3	9/4	火	講義(日本の社会、風土、経済)	日本語学習	"	"	"
4	9/5	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	9/6	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)	武蔵鑑賞	"	"	"
6	9/7	金	講義(日本の産業史)	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	9/8	土	オリエンテーション、講義(日本の農業事情)	自由研修	"	B & Gセンター	643-3121
8	9/9	日	文化交流(茶会、足立区の伝統紹介)	レクリエーション大会	"	"	"
9	9/10	月	東京農大農場見学	厚木市農業事情説明、グループ別農家訪問	厚木市	東京農大厚木農場	0462-47-4335
10	9/11	火	神奈川県農業総合研究所/畜産試験場、見学	分科会討議(1)	"	"	"
11	9/12	水	厚木市長表敬、分科会討議(2)	分科会報告会	"	"	"
12	9/13	木	移動(小田原→京都)	寺院見学(東・西本原寺、三十三間堂)	京 都	京都ホテル	075-371-0111
13	9/14	金	京都府農業概要	京都府農協概要、タキイ種苗見学	"	"	"
14	9/15	土	伝統産業会館見学	京都府立植物園、市立動物園見学、各家庭へ移動	"	ホームステイ家庭	"
15	9/16	日	ホー ム ス テ イ	移動	"	"	"
16	9/17	月	ホテル集合、近郊農業視察	山崎製糖研究所・八幡岩田野菜栽培視察<伝統舞踊見学>	"	京都ホテル	075-371-0111
17	9/18	火	流通システム見学、農機具工場見学	自由研修	"	"	"
18	9/19	水	毎語工場見学	京都府知事表敬、京都府青少年婦人課訪問	"	"	"
19	9/20	木	府立総合農業試験場見学	綾部酪農協同組合訪問	"	宮津マリンピア	07722-2-0501
20	9/21	金	栗田海洋センター	農業体験実習	"	シルバークラウス	07728-3-1317
21	9/22	土	討論会	綾部農業大学校訪問	"	京都ホテル	075-211-5111
22	9/23	日	自由研修	自由研修	"	"	"
23	9/24	月	国立民族学博物館訪問	大坂城、移動(大坂→神戸)	神 戸	神戸ワシントン	078-331-6111
24	9/25	火	須摩水族館	六甲山ハイウェイ	"	"	"
25	9/26	水	神戸港周辺散策	酒蔵訪問、移動(神戸→広島)	広 島	ニューヒーロデン	082-263-3456
26	9/27	木	広島市内見学	宮島見学	"	"	"
27	9/28	金	移動(広島→東京)		東 京	品川ペンション	445-6711
28	9/29	土	帰国準備	同左	"	"	"
29	9/30	日	帰国準備	同左	"	"	"
30	10/1	月	エバリュエーション	ブリーフイング	"	"	"
31	10/2	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第7陣 国名：タイ 分野：農村青年 人数：20名 実施団体：青年海外協力隊OB会

〔沖縄グループ〕

月日	曜日		日程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午	前	午	後			
1	日	来日			東	品川ペンフィック	445-6711
2	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"	"
3	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"	"
4	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"	"
5	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）		武道鑑賞	"	"	"
6	金	講義（日本の産業史）		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	土	オリエンテーション、講義（日本の農業事情）		自由研修	"	B & Gセンター	643-3121
8	日	文化交流（茶会、足立区の伝統紹介）		レクリエーション大会	"	"	"
9	月	東京農大農場見学		厚木市農業事情説明、グループ別農家訪問	厚木市	東京農大厚木農場	0462-47-4335
10	月	神奈川県農業総合研究所/畜産試験場、見学		分科会討議(1)	"	"	"
11	火	厚木市長表敬、分科会討議(2)		分科会報告会	"	"	"
12	水	移動（羽田→那覇）		知事表敬訪問	沖	パシフィックホテル	0988-68-5162
13	木	オリエンテーション、沖縄県概要		県立博物館、県農業試験場	"	"	"
14	金	牧志公設市場/国際通り見学		ホームステイ打ち合わせ	"	ホームステイ家庭	"
15	土			ホームステイ	"	"	"
16	日			ホテル集合	"	パシフィックホテル	0988-68-5162
17	月	伝統産業見学（泡盛工場・紅型工場）		伝統産業見学（陶器工場）	"	"	"
18	火	中央卸売市場見学、農協会館：県農産物説明		玉泉洞、平和記念堂見学	"	"	"
19	水	県中部農業改良普及所訪問		東間稲穂園見学、パイン工場見学	"	本部グリーンバンク	0980-48-3211
20	木			海洋博記念公園 見学	"	パシフィックホテル	0988-68-5162
21	金			自由研修	"	レインボーホテル	0988-66-5401
22	土			沖縄国際センター、琉球大学農学部	"	"	"
23	日			自由研修	広	ニューヒーロデジ	082-263-3456
24	月			移動（沖縄→福岡→広島）	"	"	"
25	火	平和記念公園		宮島見学	"	"	"
26	水	移動（広島→京都）		大徳寺、金閣寺見学	京	ホテル京阪京都	075-661-0321
27	木	清水寺見学		国立民族学博物館訪問	"	"	"
28	金	自由		移動（京都→東京）	東	品川ペンフィック	445-6711
29	土	帰国準備		同左	"	"	"
30	日	帰国準備		同左	"	"	"
31	月	エバリーエーション プリーフィング		＜送別レセプション＞	"	"	"

第 8 陣 国 名：インドネシア 分野：農村青年 人数：26名 実施団体：中央青少年団体連絡協議会

月日	日 程		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午 前	午 後			
1 9/16	来日		東 京	品川パシフィック	445-6711
2 9/17	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3 9/18	講義(日本の社会、風土、経済)	日本語学習	"	"	"
4 9/19	都内近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5 9/20	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)	武道鑑賞	"	"	"
6 9/21	講義(日本の産業史)	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7 9/22	オリエンテーション	講義(日本)	"	"	"
8 9/23	自由研修	レクリエーション大会	"	"	"
9 9/24	日本青年との交流	厚木市農業事情説明	"	"	"
10 9/25	アジア学院視察訪問 (上野→西荻野→上野)		"	"	"
11 9/26	東京中央卸売市場視察 基調講演(於東山荘)	歓迎レセプション	御 駈 場	YMCA 東山荘	0550-3-1133
12 9/27	分科会討議 I	歓迎レセプション	"	"	"
13 9/28	分科会討議 II	スポーツ&レクリエーション	東 京	品川パシフィック	445-6711
14 9/29	移動(上野→山形)	全体討議のまとめ 閉講式	山 形	紀の川	02365-3-4475
15 9/30	ぶどう狩り、最上川舟下り	知事表敬訪問 歓迎レセプション	"	滝沢屋	0234-57-2334
16 10/1	立川町歴史民族資料館見学、立川町町制30周年記念式典出席、町内視察	歓迎式	"	"	"
17 10/2	町長表敬「町勢・農業事情視察説明」学校視察：地元商工会青年との話し合い<交流の夕べ>		"	"	"
18 10/3	羽黒山登山	地元農業青年とのスポーツ交流	"	"	"
19 10/4	砂丘地農業試験所見学	酒田市内自由行動	"	ホテル宮島	0235-75-2311
20 10/5	庄内農業高校視察、立川町農協視察訪問	農協青年との交流	"	ホームステイ家庭	"
21 10/6	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22 10/7	自由研修	国立民族学博物館視察	"	滝沢屋	0234-57-2334
23 10/8	移動(山形→大阪)	<歓送会>	京 都	からすま京都ホテル	075-371-0111
24 10/9	京都・奈良視察	<ぎおんコーナー>	"	"	"
25 10/10	京都市内視察	移動(京都→広島)	広 島	ニューヒロデン	082-263-3456
26 10/11	広島市内見学(平和記念公園・原爆資料館)、平和運動市民との交流		"	"	"
27 10/12	広島近郊視察(宮島) 移動(広島→東京)		東 京	品川パシフィック	445-6711
28 10/13	帰国準備	同左	"	"	"
29 10/14	帰国準備	同左	"	"	"
30 10/15	エバリエーション 帰国にかかるフリーティング	<送別レセプション>	"	"	"
31 10/16	帰国		"	"	"

第 8 陣 国名：インドネシア 分野：都市勤労青年 人数：27名 実施団体：勤労厚生協会

月日	曜日		日		種	宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午	前	午	後				
1	9/16	日	来日			東京	品川ペンフィック	445-6711
2	9/17	月	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス		日本語学習	"	"	"
3	9/18	火	講義（日本の社会、風土、経済）		日本語学習	"	"	"
4	9/19	水	都内及び近郊施設見学		東芝科学館見学	"	"	"
5	9/20	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）		武蔵野賞	"	"	"
6	9/21	金	講義（日本の産業史）		川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	9/22	土	労働省訪問 「ブリーフィング」		上野動物園見学	相模湖	サンバークホテル	362-7101
8	9/23	日	日本青年との交流（浅草等見学）		< 歓迎レセプション >	相模湖トリムセンター	相模湖トリムセンター	04268-7-4501
9	9/24	月	相模湖畔散策		スポーツ・レクリエーション	"	"	"
10	9/25	火	三菱金瓶東京製作所見学		日本光学工業横浜製鉄所見学<音楽の夕べ>	"	"	"
11	9/26	水	労働セミナー「日本勤労青年のサークル活動」		日本青年とのグループディスカッション<交流の夕べ>	"	"	"
12	9/27	木	労働セミナー「日本勤労青年の福祉対策」		ディスカッションの総括 お別れセレモニー	"	"	"
13	9/28	金	バス移動（トリムセンター→名古屋）		トリムセンター→名古屋	名古屋	名古屋サンブラザ	052-774-0211
14	9/29	土	自由研修		東海四県勤労青年ティームジャンボリー大会	各務原	少年自然の家	0583-70-5280
15	9/30	日	ジャンボリー大会		移動（各務原→滋賀）	滋賀	琵琶湖ホテル	0775-24-1255
16	10/1	月	泉知事表敬		ミンガン給乗船	"	"	"
17	10/2	火	自由研修		< 歓迎レセプション >	"	"	"
18	10/3	水	東レエンジニアリング見学		ダイハツ工業	"	"	"
19	10/4	木	スポーツ少年親睦試合		勤労青少年交歓会	"	彦根ステーション	"
20	10/5	金	伝統文化視察（彦根城、百済寺）		陶芸教室実習	"	"	"
21	10/6	土	ホームステイ		ホームステイ	"	ホームステイ家庭	"
22	10/7	日	ホームステイ		ホームステイ	"	琵琶湖ホテル	0775-24-1255
23	10/8	月	移動（滋賀→京都）		< サヨナラパーティー >	京都	京都国際ホテル	075-222-1111
24	10/9	火	京都見学（清水寺、二条城）		国立民族学博物館訪問	"	"	"
25	10/10	水	移動（京都→広島）			広島	広島グランドホテル	082-227-1313
26	10/11	木	広島市内見学		宮島見学	"	"	"
27	10/12	金	移動（広島→東京）			東京	品川ペンフィック	445-6711
28	10/13	土	帰国準備		同左	"	"	"
29	10/14	日	帰国準備		同左	"	"	"
30	10/15	月	エパリュエーション プリーフィング		< 送別レセプション >	"	"	"
31	10/16	火	帰国			"	"	"

第 8 陣 国名：シンガポール 分野：公務員 人数：27名 実施団体：国際交流サービス協会

月日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午	後			
1 9/16	来日		東	品川ペンフィック	445-6711
2 9/17	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3 9/18	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
4 9/19	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5 9/20	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武蔵鑑賞	"	"	"
6 9/21	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7 9/22	分野別オリエンテーション	移動（東京→箱根）	箱	松坂屋旅館	0460-3-6315
8 9/23	箱根見学	"（箱根→東京）	東	品川ペンフィック	445-6711
9 9/24	国立博物館、浅草見学	自由研修	"	"	"
10 9/25	講義（日本の行政）	人事院公務員研修所訪問「日本の公務員制度」	"	"	"
11 9/26	分野別行動 1) 運輸省→横浜港 2) 大蔵省→日本銀行 3) 建設省 4) 警察省→入管 5) センター	人専院公務員研修所訪問「日本の公務員制度」	"	"	"
12 9/27	" 1) ファナックス 2) 総務省→通産省 3) 住宅公団→道路公団 4) 警察省→消防庁	多摩ニュータウン視察、八王子→移動 5) 東医	"	"	"
13 9/28	国会見学	多摩ニュータウン視察、八王子→移動 5) 東医	八王子	大学セミナーハウス	0462-76-8511
14 9/29	講義（日・シン経済発展における行政の役割）	日本管年とのディスカッション <交流のタブ>	"	"	"
15 9/30	移動（東京→松江）		島	東急イン	0852-27-0109
16 10/1	オリエンテーション		"	"	"
17 10/2	視察（松江城、武家屋敷、八雲記念館）	視察：歴史と文化（出雲大社、日御碕）	"	"	"
18 10/3	"くらしと産業（原発、干拓、電子産業）	県政の概要、知事表敬	"	"	"
19 10/4	分野別行動 1) 福祉・医療 2) 税・金融 3) 交通	スポート交流（サッカー、バドミントン）	"	"	"
20 10/5	移動 松江→5地域へ（出雲、大田、江津、浜田、益田）	<知事レセプション>	"	"	"
21 10/6	視察 地域の産業、文化	市町村行政 ホームステイ家庭へ	"	ホームステイ家庭	"
22 10/7	ホームステイ	地域管年との交流	"	"	"
23 10/8	浜田市へ集合	ホームステイ	島	ニューヒロデン	082-263-3456
24 10/9	平和記念公園	移動（浜田→広島）	大	"	"
25 10/10	移動（広島→大阪）	広島、厳島神社見学	阪	ホテル京阪大阪	06-945-0321
26 10/11	清水寺	国立民族学博物館訪問	都	ホテル京阪京都	075-66-0321
27 10/12	自由研修	平安神宮、ハンドクラフトセンター	東	品川ペンフィック	445-6711
28 10/13	帰国準備	移動（京都→東京）	"	"	"
29 10/14	帰国準備	同左	"	"	"
30 10/15	エバリュエーション プリーファイニング	同左	"	"	"
31 10/16	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第 8 陣 國名：シンガポール 分野：青年指導者 人数：2.2名 実施団体：世界青少年交流協会

月日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	前	後			
1 9/16	未日		東 京	品川ペンション	445-6711
2 9/17	開講式, プログラムフリーフィング, 生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3 9/18	講義(日本の社会, 風土, 経済)	日本語学習	"	"	"
4 9/19	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5 9/20	講義(日本の歴史, 文化, 日本とアセアン)	武道鑑賞	"	"	"
6 9/21	講義(日本の産業史)	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7 9/22	移動(東京→箱根)	オリエンテーション, レクリエーション<分科会>	箱 根	箱根観光ホテル	0460-4-8501
8 9/23	講義(国際社会における青年の立場)	<分科会>	"	"	"
9 9/24	全体会議(分科会の発表会)	<分科会>	"	"	"
10 9/25	三保ダム見学	箱根見学	東 京	水道橋グリーン	295-4161
11 9/26	日本青年との交流	日産自動車静岡工場見学	"	"	"
12 9/27	都内見学(国立博物館, 浅草等)	大蔵省印刷局滝野川工場見学	"	"	"
13 9/28	総務庁青少年対策室訪問	国会議事堂見学, 歌舞伎鑑賞, 銀座散策	"	"	"
14 9/29	移動(東京→金沢)	オリエンテーション(金沢市役所), ホームステイ	金 沢	ホームステイ家庭	"
15 9/30	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
16 10/1	石川県知事表敬, 金沢市市長表敬	近江町市場, 市文化ホール見学 <交流の夕べ>	"	ホテル 富士久	0762-21-5188
17 10/2	石川県工業試験場, 地場産業振興センター見学	加賀及禅染色団地見学	"	"	"
18 10/3	米泉小学校訪問, 県立身体障害者職業訓練校訪問	石川サニーマイイト訪問 <アジアセミナー>	"	"	"
19 10/4	尾口村村長表敬(里野高原)	フィールドアレスレチック, テニス <郷土芸能>	"	里野高原ホテル	07619-6-7141
20 10/5	白山自然保護センター, スーパー林道	白峰村(手取川ダム, 白山麓民族資料館)	"	金沢スカイホテル	0762-33-2233
21 10/6	城南公民館, 野田中学校婦人会と討論会	「婦人と社会活動」	"	"	"
22 10/7	自由研修	<市長主催サヨナラパーティー>	"	"	"
23 10/8	移動(金沢→京都)	京都市内見学(清水寺, 金閣寺)	京 都	京都 第三タワー	075-343-3111
24 10/9	二条城見学	国立民族学博物館訪問	"	"	"
25 10/10	自由研修	移動(京都→広島)	広 島	ニューヒーロデーン	082-263-3456
26 10/11	平和公園, 原爆資料館訪問	広島見学	"	"	"
27 10/12	移動(広島→東京)	同左	東 京	品川ペンション	445-6711
28 10/13	帰国準備	同左	"	"	"
29 10/14	帰国準備	同左	"	"	"
30 10/15	エンバリュエーション	<送別レセプション>	"	"	"
31 10/16	帰国		"	"	"

第 8 陣 国名：マレーシア 分野：教員 人数：30名 実施団体：日本国際生活体験協会

月日	曜日		日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	午	前	午	後			
1	9/16	日	来日		東京	品川パシフィック	445-6711
2	9/17	月	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
3	9/18	火	講義(日本の社会、風土、経済)	日本語学習	"	"	"
4	9/19	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
5	9/20	木	講義(日本の歴史、文化、日本とアセアン)	武道鑑賞	"	"	"
6	9/21	金	講義(日本の産業史)	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
7	9/22	土	文部省表敬「日本の教育事情」	講義(教育の現状、教師との討論)	"	麹町会館	265-5361
8	9/23	日	日本青年との交流(浅草等見学)		"	品川パシフィック	445-6711
9	9/24	月	絵画鑑賞(高島屋デパート)	上野動物園訪問	"	"	"
10	9/25	火	都立城南養護学校訪問	三田高等学校訪問	"	"	"
11	9/26	水	東山中学校訪問	草月会館(生け花体験学習)歌舞伎鑑賞	"	"	"
12	9/27	木	玉川学園訪問		"	"	"
13	9/28	金	自由研修	自由行動(ボランテイア教師・学生と共に)	"	"	"
14	9/29	土	NEC(日本電気)訪問	アサヒガラス訪問	"	"	"
15	9/30	日	移動(東京→広島)	オリエンテーション	広島	ニューヒーロデジ	082-263-3456
16	10/1	月	広島県知事・広島市庁表敬	講義(広島県の教育) <県知事レセプション>	"	"	"
17	10/2	火	マツダ企業視察 広島市内文化施設 福井建設職業訓練学校		"	"	"
18	10/3	水	西上農業高等学校視察 広島大学キャンパス視察 広島県教育センター視察		"	"	"
19	10/4	木	府中町教育委員会(府中町小中学校視察)	広島青少年文化センター(大学生との交歓交流会)	"	広島文化センター	082-282-2462
20	10/5	金	広島大学訪問	ホームステイ家庭へ	"	ホームステイ家庭	"
21	10/6	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
22	10/7	日	ホームステイ	ホテル集合	神戸	ニューヒーロデジ	082-263-3456
23	10/8	月	移動(広島→神戸)	回教寺院等	"	神戸ワシントン	078-331-6111
24	10/9	火	神戸港	大甲山ハイウェイ	"	"	"
25	10/10	水	大阪城	国立民族学博物館訪問	京都	ホテル京阪大阪	06-945-0321
26	10/11	木	平安神宮、ハンドクラフトセンター	清水寺	"	ホテル京阪京都	075-661-0321
27	10/12	金	移動(広島→東京)		東京	品川パシフィック	445-6711
28	10/13	土	帰国準備	同左	"	"	"
29	10/14	日	帰国準備	同左	"	"	"
30	10/15	月	エバリュエーション	プリーフイング	"	"	"
31	10/16	火	帰国	<送別レセプション>	"	"	"

第 8 陣 国名：マレーシア 分野：青年指導者 人数：30名 実施団体：協力隊OB会

月日	曜日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
		午	後			
9/16	日	来日		東京	品川ペンフィック	445-6711
9/17	月	開講式、プログラムフリーディング、生活に関するガイダンス	日本語学習	"	"	"
9/18	火	講義（日本の社会、風土、経済）	日本語学習	"	"	"
9/19	水	都内及び近郊施設見学	東芝科学館見学	"	"	"
9/20	木	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	武運鑑賞	"	"	"
9/21	金	講義（日本の産業史）	川崎製鉄千葉製鉄所見学	"	"	"
9/22	土	オリエンテーション	建設大学校訪問	"	建設大学校	0455-52-0844
9/23	日	講義（日本とマレーシアの文化比較）	分科会「21世紀にむけて日本とマレーシアの関	"	"	"
9/24	月	スポーツ交流（サッカー、バレーボール等）	移動（富士宮→東京）	"	品川ペンフィック	445-6711
9/25	火	総務庁表敬「日本の青少年施策」	世田谷区表敬：地域青年との交流 <交流のタベ>	"	"	"
9/26	水	自由研修	講義（民間の青年活動について）<夕食会>	"	"	"
9/27	木	移動（羽田→熊本）	オリエンテーション	熊本	熊本ニュースカイ	0963-54-2111
9/28	金	熊本市庁表敬、熊本城見学	熊本県知事表敬「熊本県行政」<知事レセ	"	"	"
9/29	土	自由研修	＜ブション＞	"	"	"
9/30	日	市立博物館見学	県立運動公園視察（スポーツ交流）	"	"	"
10/1	月	阿蘇火口見学、火山博物館見学	オリエンテーション 講義（熊本県の青少年施策	"	国立阿蘇青年の家	09672-2-0811
10/2	火	講義（青年指導者の役割）	菊地養生園病院視察	"	熊本ニュースカイ	0963-54-2111
10/3	水	田崎市場視察、市立泉が丘小学校訪問	熊本大学訪問	"	"	"
10/4	木	本田技研熊本工場視察	平田機工ロボット工場：市立花園学園訪問	"	"	"
10/5	金	熊本新聞社視察	ホームステイ家庭引渡し	"	ホームステイ家庭	"
10/6	土	ホームステイ	ホームステイ	"	"	"
10/7	日	ホテル集合	熊本県青年活動リーダーとの討論会「青年活	"	熊本ニュースカイ	0963-54-2111
10/8	月	移動（熊本→博多→広島）	動のめざすもの」	広島	広島ニューヒロデン	082-263-3458
10/9	火	平和記念公園	宮島・嵯島神社	"	"	"
10/10	水	移動（広島→大阪）	国立民族学博物館訪問	大阪	ホテル京阪大阪	06-945-0321
10/11	木	平安神宮、ハンドクラフトセンター	清水寺	京都	ホテル京阪京都	075-661-0321
10/12	金	自由研修	移動（広島→東京）	東京	品川ペンフィック	445-6711
10/13	土	帰国準備	同左	"	"	"
10/14	日	帰国準備	同左	"	"	"
10/15	月	エバリエーション	＜送別レセプション＞	"	"	"
10/16	火	帰国		"	"	"

第 8 陣 国名：マレーシア 分野：農村青年 人数：27名 実施団体：国際農林業協力協会

月日	日		宿泊地	宿泊場所	電話番号
	前	後			
1	9/16	来日	東京	品川ペンション	445-6711
2	9/17	開講式、プログラムブリーフィング、生活に関するガイダンス	"	"	"
3	9/18	講義（日本の社会、風土、経済）	"	"	"
4	9/19	都内及び近郊施設見学	"	"	"
5	9/20	講義（日本の歴史、文化、日本とアセアン）	"	"	"
6	9/21	講義（日本の産業史）	"	"	"
7	9/22	日本青年との交流	"	"	"
8	9/23	自由研修	"	"	"
9	9/24	自由研修	"	"	"
10	9/25	農水省表敬「日本の農業青少年の動向」	"	"	"
11	9/26	農水省表敬「日本の農業青少年の動向」	相模湖	相模湖トリムセンター	04268-7-4501
12	9/27	農水省農業者大学校訪問	箱根	箱根ホテル	573-3911
13	9/28	日・マ青年農業事情交換会	群	ロイヤルホテル	0272-23-6111
14	9/29	甘藷加工工場見学	"	"	"
15	9/30	移動（箱根→群馬県）	"	"	"
16	10/1	自由研修	"	"	"
17	10/2	榑名町梨選果場見学：高崎農業改良普及所見学	"	"	"
18	10/3	玉村町農業協同組合視察：露地野菜地帯見学	"	"	"
19	10/4	知事表敬「果農の概察」	"	"	"
20	10/5	ホームステイオリエンテーション 赤塚山見学	"	ホストファミリー	"
21	10/6	ホームステイ（農作業体験）	"	"	"
22	10/7	市内見学	東京	ロイヤルホテル	0272-23-6111
23	10/8	移動（東京→京都）	京都	品川ペンション	445-6711
24	10/9	京都市内見学（二条城、金閣寺、清水寺）	京都	京都第三タワー	075-343-3111
25	10/10	移動（京都→広島）	広島	広島グラントホテル	082-227-1313
26	10/11	広島市内見学（原爆記念館、広島城、広島美術館）	広島	"	"
27	10/12	移動（広島→東京）	東京	品川ペンション	445-6711
28	10/13	帰国準備	"	"	"
29	10/14	帰国準備	"	"	"
30	10/15	エバリュエーション	"	"	"
31	10/16	帰国	"	"	"

アンケート集計結果

全員

アンケートNo.1

	項 目	全  く 問題なし	ほとんど 問題なし	多 少 問題あり	かなり 問題あり	非 常 に 問題あり	問題あり (%)
1	日本人との意識疎通	29人	145人	323人	153人	57人	75%
2	物 価 ・ 諸 費 用	51人	206人	239人	152人	57人	64%
3	食 事	162人	287人	182人	68人	23人	38%
4	治 安	575人	110人	8人	21人	0人	4%
5	混 雑	263人	261人	111人	53人	7人	25%
6	外国人に対する日本人の態度	348人	219人	91人	44人	1人	19%
7	健 康 状 態	385人	230人	68人	28人	1人	14%
8	ホ ー ム ・ シ ッ ク	333人	223人	96人	45人	13人	22%
9	日本人の習慣・生活様式	232人	316人	113人	44人	4人	23%
10	日 本 の 天 候	325人	276人	76人	36人	3人	16%
11	プライバシーの欠如	349人	226人	80人	39人	13人	19%
12	グループ内の他のメンバーとの人間関係	472人	191人	31人	18人	3人	7%
13	時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	398人	235人	47人	27人	3人	11%

アンケートNo.2

	項 目	非 常 に 楽しんだ	かなり 楽しんだ	いくぶん 楽しんだ	あ ま り 楽しまず	全  く 楽しまず	楽しまず (%)
	日本理解のためのプログラム	251人	322人	117人	18人	2人	3%
	分 野 別 学 習	177人	273人	165人	68人	11人	11%
	日本人青年との討議	308人	257人	115人	31人	2人	5%
	日本人青年との交流	383人	228人	83人	16人	2人	3%
	ホームステイ or ホームビジット	441人	167人	52人	15人	7人	3%
	諸 施 設 の 見 学	297人	274人	116人	21人	3人	3%
	日 本 語 の 練 習	288人	270人	126人	22人	3人	4%
	日 本 の 食 べ も の	133人	260人	193人	111人	15人	18%
	買 い 物	205人	248人	181人	75人	5人	11%
	見 物	411人	245人	61人	6人	1人	1%
	京 都 訪 問	330人	263人	80人	31人	7人	5%
	広 島 訪 問	396人	217人	57人	11人	3人	2%
	日本の芸術・文化	295人	299人	108人	14人	2人	2%
	表 敬 訪 問	282人	251人	140人	40人	4人	6%

アンケートNo.3

	項 目					不満足 (%)		
1	プログラムに関するブリーフィング	満 足	589人	不満足	122人	17%		
2	日本での生活に関するオリエンテーション	満 足	584人	不満足	100人	15%		
3	日本青年との交流の機会	充 分	235人	不充足	480人	67%		
4	見学施設の選定	適 当	543人	不適當	163人	23%		
5	JICAによる管理・実施方法	適 当	656人	不適當	54人	8%		
6	滞 在 期 間	短すぎる	212人	適 当	459人	長すぎる	31人	35%
7	プ ロ グ ラ ム 数	多すぎる	99人	適 当	528人	少なすぎる	49人	22%
8	講 義 の 数	多すぎる	157人	適 当	480人	少なすぎる	66人	32%
9	講 義 の レ ベ ル	高すぎる	50人	適 当	587人	低すぎる	63人	16%
10	グループの大きさ	小すぎる	14人	適 当	613人	大きすぎる	88人	14%

アンケート集計結果

全 員

アンケート項目 (アンケートNo.1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 物価・諸費用	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 食 事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 治 安	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. 混 雑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 外国人に対する日本人の態度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 健 康 状 態	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. ホーム・シック	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 日本人の習慣・生活様式	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 日本の天候	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. プライバシーの欠如	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目 (アンケートNo.2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 分野別学習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本人青年との討議	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 日本人青年との交流	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. ホームステイ又はホームビジット	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 諸施設の見学	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 日本語の練習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 日本の食べもの	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 買 い 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 見 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. 京 都 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. 広 島 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 日本の芸術・文化	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
14. 表 敬 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目 (アンケートNo.3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 日本での生活に関するオリエンテーション	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本青年との交流の機会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 見学施設の選定	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. JICAによる管理・実施方法	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 滞在期間	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. プログラム数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 講義の数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 講義のレベル	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. グループの大きさ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

国別プログラム評価

{ 国名：インドネシア }

{ 合計： 144名 }

分野	時期	人数	団体	受入県
青年指導	5/27- 6/26	24	日経青	長野 / 静岡
都市勤労	"	22	厚生協会	愛知
学生	7/1 - 7/31	23	交流協会	三島市
教員	"	24	交流サ	栃木
農村青年	9/16-10/16	26	中青連	山形
都市勤労	"	27	厚生協会	滋賀

アンケート集計結果

アンケートNo.1

国名：インドネシア

	項 目	全 全 問題なし	ほとん ど問題なし	多 少 問題あり	かなり 問題あり	非 常 に問題あり	問題あり (%)
1	日本人との意志疎通	6人	20人	88人	26人	2人	82%
2	物 価・諸費用	3人	30人	51人	42人	11人	76%
3	食 事	32人	59人	44人	6人	2人	36%
4	治 安	114人	27人	0人	0人	0人	0%
5	混 雑	63人	48人	17人	6人	1人	18%
6	外国人に対する日本人の態度	48人	58人	30人	2人	0人	23%
7	健 康 状 態	65人	67人	9人	0人	0人	6%
8	ホ ー ム・シ ッ ク	37人	72人	23人	5人	2人	22%
9	日本人の習慣・生活様式	43人	71人	23人	3人	1人	19%
10	日 本 の 天 候	44人	74人	25人	0人	0人	17%
11	プライベートの欠如	34人	78人	19人	2人	2人	17%
12	グループ内の他のメンバーとの人間関係	86人	53人	2人	1人	0人	2%
13	時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	69人	60人	9人	1人	1人	8%

アンケートNo.2

	項 目	非 常 に楽しんだ	か なり 楽しんだ	い ぶ ん楽しんだ	あ まり 楽しまず	全 全 楽しまず	楽しまず (%)
1	日本理解のためのプログラム	45人	58人	35人	2人	0人	1%
2	分 野 別 学 習	29人	51人	45人	7人	0人	5%
3	日本人青年との討議	37人	53人	39人	10人	1人	8%
4	日本人青年との交流	59人	53人	27人	2人	1人	2%
5	ホームステイ or ホームビジット	84人	38人	17人	1人	0人	1%
6	諸 施 設 の 見 学	38人	78人	24人	2人	0人	1%
7	日 本 語 の 練 習	38人	55人	43人	3人	0人	2%
8	日 本 の 食 べ も の	20人	40人	60人	20人	3人	16%
9	買 い 物	15人	35人	60人	31人	1人	23%
10	見 物	53人	69人	21人	0人	0人	0%
11	京 都 訪 問	48人	66人	25人	2人	0人	1%
12	広 島 訪 問	78人	52人	12人	0人	0人	0%
13	日 本 の 芸 術・文 化	50人	59人	38人	3人	0人	2%
14	表 敬 訪 問	60人	52人	24人	2人	0人	1%

アンケートNo.3

	項 目							
1	プログラムに関するブリーフィング	満 足	111人	不 満 足	31人		22%	
2	日本での生活に関するオリエンテーション	満 足	91人	不 満 足	47人		34%	
3	日本青年との交流の機会	充 分	42人	不 充 分	101人		71%	
4	見学施設の選定	適 当	106人	不 適 当	29人		21%	
5	JICAによる管理・実施方法	適 当	129人	不 適 当	11人		8%	
6	滞 在 期 間	短 ず ぎ る	58人	適 当	82人	長 ず ぎ る	2人	42%
7	プ ロ グ ラ ム 数	多 ず ぎ る	19人	適 当	112人	少 な ず ぎ る	11人	21%
8	講 義 の 数	多 ず ぎ る	13人	適 当	105人	少 な ず ぎ る	27人	28%
9	講 義 の レ ベ ル	高 ず ぎ る	2人	適 当	130人	低 ず ぎ る	10人	8%
10	グ ル ー プ の 大 き さ	小 さ ず ぎ る	7人	適 当	127人	大 き ず ぎ る	9人	11%

アンケート集計結果

国名：インドネシア

アンケート項目(アンケートNo 1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通										
2. 物価・諸費用										
3. 食 事										
4. 治 安										
5. 混 雑										
6. 外国人に対する日本人の態度										
7. 健康状態										
8. ホーム・シック										
9. 日本人の習慣・生活様式										
10. 日本の天候										
11. プライバシーの欠如										
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係										
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース										

アンケート項目(アンケートNo 2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム										
2. 分野別学習										
3. 日本人青年との討議										
4. 日本人青年との交流										
5. ホームステイ又はホームビジット										
6. 諸施設の見学										
7. 日本語の練習										
8. 日本の食べもの										
9. 買 物										
10. 見 物										
11. 京 都 訪 問										
12. 広 島 訪 問										
13. 日本の芸術・文化										
14. 表 敬 訪 問										

アンケート項目(アンケートNo 3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング										
2. 日本での生活に関するオリエンテーション										
3. 日本青年との交流の機会										
4. 見学施設の選定										
5. JICAによる管理・実施方法										
6. 滞在期間										
7. プログラム数										
8. 講義の教										
9. 講義のレベル										
10. グループの大きさ										

国別プログラム評価

[ 国名：シンガポール ]

[ 合計： 144名 ]

分野	時期	人数	団体	受入県
学 生	5/27- 6/26	12	中 青 連	青 森
教 員	"	30	交 流 サ	山 梨
都 市 勤 労	8/ 5- 9/ 4	15	ワ ー ク 協	宮 崎
公 務 員	"	29	交 流 サ	長 崎
青 年 指 導	9/16-10/16	22	交 流 協 会	金 沢 市
公 務 員	"	27	交 流 サ	島 根

アンケート集計結果

アンケートNo.1

国名：シンガポール

	項 目	全 全 問題なし	ほとん ど問題なし	多 少 問題あり	かなり 問題あり	非常 に問題あり	問題あり (%)
1	日本人との意志疎通	3人	16人	63人	44人	11人	86%
2	物価・諸費用	21人	58人	45人	14人	2人	44%
3	食 事	55人	63人	20人	5人	0人	17%
4	治 安	121人	21人	2人	0人	0人	1%
5	混 雑	60人	52人	19人	11人	1人	22%
6	外国人に対する日本人の態度	77人	43人	16人	5人	0人	15%
7	健 康 状 態	100人	36人	8人	0人	0人	6%
8	ホーム・シック	95人	28人	13人	7人	0人	14%
9	日本人の習慣・生活様式	58人	57人	23人	5人	1人	20%
10	日 本 の 天 候	89人	46人	7人	1人	1人	6%
11	プライベートの欠如	93人	35人	14人	2人	0人	11%
12	グループ内の他のメンバーとの人間関係	92人	39人	12人	1人	0人	9%
13	時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	98人	38人	7人	1人	0人	6%

アンケートNo.2

	項 目	非常 に楽しんだ	かなり 楽しんだ	いくぶん 楽しんだ	あまり 楽しまず	全 全 楽しまず	楽しまず (%)
1	日本理解のためのプログラム	58人	56人	24人	3人	1人	3%
2	分野別学習	32人	64人	26人	16人	1人	13%
3	日本人青年との討議	69人	49人	23人	3人	0人	2%
4	日本人青年との交流	83人	38人	19人	4人	0人	3%
5	ホームステイ or ホームビジット	107人	26人	8人	2人	0人	1%
6	諸施設の見学	57人	66人	19人	1人	0人	1%
7	日本語の練習	47人	62人	26人	7人	1人	6%
8	日本の食べもの	40人	56人	36人	8人	4人	8%
9	買 い 物	57人	62人	15人	10人	0人	7%
10	見 物	94人	53人	6人	0人	0人	0%
11	京 都 訪 問	77人	53人	12人	1人	0人	1%
12	広 島 訪 問	53人	48人	9人	4人	1人	4%
13	日本の芸術・文化	67人	63人	10人	3人	1人	3%
14	表 敬 訪 問	46人	59人	30人	8人	0人	6%

アンケートNo.3

	項 目							不満足 (%)
1	プログラムに関するブリーフィング	満 足	138人	不満足	6人			4%
2	日本での生活に関するオリエンテーション	満 足	139人	不満足	5人			3%
3	日本青年との交流の機会	充 分	74人	不充足	70人			49%
4	見学施設の選定	適 当	131人	不適當	12人			8%
5	JICAによる管理・実施方法	適 当	144人	不適當	0人			0%
6	滞 在 期 間	短すぎる	19人	適 当	119人	長すぎる	6人	17%
7	プログラム数	多すぎる	4人	適 当	133人	少なすぎる	4人	6%
8	講 義 の 数	多すぎる	49人	適 当	91人	少なすぎる	4人	37%
9	講 義 の レベル	高すぎる	7人	適 当	127人	低すぎる	10人	12%
10	グループの大きさ	小さすぎる	0人	適 当	123人	大きすぎる	21人	15%

アンケート集計結果

国名：シンガポール

アンケート項目(アンケートNo.1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 物価・諸費用	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 食 事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 治 安	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. 混 雑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 外国人に対する日本人の態度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 健康状態	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. ホーム・シック	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 日本人の習慣・生活様式	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 日本の天候	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. プライバシーの欠如	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目(アンケートNo.2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 分野別学習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本人青年との討議	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 日本人青年との交流	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. ホームステイ又はホームビジット	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 諸施設の見学	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 日本語の練習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 日本の食べもの	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 買 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 見 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. 京 都 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. 広 島 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 日本の芸術・文化	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
14. 表 敬 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目(アンケートNo.3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 日本での生活に関するオリエンテーション	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本青年との交流の機会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 見学施設の選定	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. JICAによる管理・実施方法	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 滞在期間	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. プログラム数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 講義の数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 講義のレベル	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. グループの大きさ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

国別プログラム評価

[ 国名：マレーシア ]

[ 合計： 142名 ]

分野	時期	人数	団体	受入県
学 生	5/6-6/5	20	中 青 連	北 海 道
勤 労 青 年	"	18	日 経 青	長 野
公 務 員	"	17	"	静 岡
教 員	9/16-10/16	30	体 験 協	広 島
農 村 青 年	"	27	農 林 業	群 馬
青 年 指 導 者	"	30	O B 会	熊 本

アンケート集計結果

アンケートNo.1

国名：マレーシア

項目	全く問題なし	ほとんど問題なし	多少問題あり	かなり問題あり	非常に問題あり	問題あり(%)
1 日本人との意志疎通	11人	42人	50人	25人	13人	62%
2 物価・諸費用	14人	35人	56人	24人	11人	65%
3 食事	11人	41人	39人	32人	15人	62%
4 治安	105人	14人	2人	21人	0人	16%
5 混雑	57人	36人	17人	22人	1人	30%
6 外国人に対する日本人の態度	83人	16人	12人	26人	1人	28%
7 健康状態	72人	38人	7人	24人	1人	23%
8 ホーム・シック	63人	35人	10人	30人	3人	30%
9 日本人の習慣・生活様式	56人	40人	17人	27人	1人	32%
10 日本の天候	52人	45人	15人	29人	0人	31%
11 プライバシーの欠如	79人	19人	16人	23人	3人	30%
12 グループ内の他のメンバーとの人間関係	117人	13人	3人	8人	1人	8%
13 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	94人	24人	4人	16人	1人	15%

アンケートNo.2

項目	非常に楽しんだ	かなり楽しんだ	いくぶん楽しんだ	あまり楽しまず	全く楽しまず	楽しまず(%)
1 日本理解のためのプログラム	35人	87人	16人	3人	1人	3%
2 分野別学習	51人	55人	22人	10人	1人	8%
3 日本人青年との討議	63人	49人	24人	5人	0人	4%
4 日本人青年との交流	78人	45人	15人	2人	0人	1%
5 ホームステイ or ホームビジット	82人	28人	5人	1人	2人	3%
6 諸施設の見学	80人	41人	14人	3人	1人	3%
7 日本語の練習	95人	32人	11人	1人	0人	1%
8 日本の食べもの	10人	48人	39人	39人	3人	30%
9 買い物	17人	58人	44人	21人	1人	16%
10 見物	84人	42人	12人	4人	0人	3%
11 京都訪問	57人	53人	18人	11人	1人	9%
12 広島訪問	93人	34人	10人	3人	0人	2%
13 日本の芸術・文化	40人	67人	29人	5人	0人	4%
14 表敬訪問	66人	49人	22人	3人	0人	2%

アンケートNo.3

項目	満足	不満足	不満足(%)	
1 プログラムに関するブリーフィング	満足 115人	不満足 27人	19%	
2 日本での生活に関するオリエンテーション	満足 118人	不満足 24人	17%	
3 日本青年との交流の機会	充分 23人	不充分 118人	84%	
4 見学施設の選定	適当 119人	不適当 21人	15%	
5 JICAによる管理・実施方法	適当 134人	不適当 8人	6%	
6 滞在期間	短すぎる 17人	適当 97人	長すぎる 15人	23%
7 プログラム数	多すぎる 24人	適当 102人	少なすぎる 4人	21%
8 講義の数	多すぎる 24人	適当 95人	少なすぎる 8人	25%
9 講義のレベル	高すぎる 2人	適当 107人	低すぎる 19人	16%
10 グループの大きさ	小さすぎる 1人	適当 132人	大きすぎる 8人	6%

アンケート集計結果

国名：マレーシア

アンケート項目(アンケートNo.1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 物価・諸費用	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 食 事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 治 安	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. 混 雑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 外国人に対する日本人の態度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 健康状態	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. ホーム・シック	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 日本人の習慣・生活様式	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 日本の天候	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. プライバシーの欠如	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目(アンケートNo.2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 分野別学習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本人青年との討議	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 日本人青年との交流	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. ホームステイ又はホームビジット	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 諸施設の見学	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 日本語の練習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 日本の食べもの	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 買 い 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 見 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. 京 都 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. 広 島 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 日本の芸術・文化	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
14. 表 敬 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目(アンケートNo.3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 日本での生活に関するオリエンテーション	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本青年との交流の機会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 見学施設の選定	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. JICAによる管理・実施方法	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 滞在期間	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. プログラム数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 講義の数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 講義のレベル	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. グループの大きさ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

国別プログラム評価

[ 国名：タイ ]

[ 合計：144名 ]

分野	時期	人数	実施団体	受入県
学生	5/13- 6/12	38	交流協会	香川
都市勤労	7/1- 7/31	38	日経青	大阪
青年指導	"	30	中青連	宮城
農村青年	9/2-10/1	38	O B 会	京都・沖縄

アンケート集計結果

アンケートNo.1

国名：タ イ

	項 目	全 く 問題なし	ほとん ど問題 なし	多 少 問題あり	かなり 問題あり	非 常 に問題 あり	問題あり (%)
1	日本人との意志疎通	4人	36人	82人	11人	10人	72%
2	物価・諸費用	5人	51人	37人	31人	20人	61%
3	食 事	33人	66人	25人	14人	6人	31%
4	治 安	111人	33人	0人	0人	0人	0%
5	混 雑	26人	68人	37人	9人	2人	34%
6	外国人に対する日本人の態度	53人	67人	14人	8人	0人	16%
7	健 康 状 態	70人	43人	27人	3人	0人	21%
8	ホーム・シック	77人	29人	34人	0人	2人	25%
9	日本人の習慣・生活様式	35人	70人	32人	2人	1人	25%
10	日 本 の 天 候	60人	61人	19人	2人	1人	15%
11	プライバシーの欠如	53人	62人	21人	4人	4人	20%
12	グループ内の他のメンバーとの人間関係	85人	51人	4人	3人	1人	6%
13	時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	64人	64人	11人	4人	0人	11%

アンケートNo.2

	項 目	非 常 に楽し んだ	かなり 楽し んだ	いく ぶん 楽し んだ	あまり 楽し まず	全 く 楽し まず	楽し まず (%)
1	日本理解のためのプログラム	36人	69人	32人	5人	0人	4%
2	分 野 別 学 習	7人	43人	62人	24人	5人	21%
3	日本人青年との討議	59人	59人	21人	5人	0人	4%
4	日本人青年との交流	65人	56人	17人	4人	0人	3%
5	ホームステイ or ホームビジット	66人	55人	15人	7人	1人	6%
6	諸 施 設 の 見 学	24人	53人	51人	14人	1人	11%
7	日 本 語 の 練 習	35人	68人	33人	7人	1人	6%
8	日本のお食べ物	21人	54人	38人	27人	3人	21%
9	買 い 物	28人	53人	49人	10人	3人	9%
10	見 物	60人	62人	20人	2人	0人	1%
11	京 都 訪 問	48人	58人	21人	11人	6人	12%
12	広 島 訪 問	55人	66人	19人	3人	1人	3%
13	日本の芸術・文化	45人	69人	24人	2人	1人	2%
14	表 敬 訪 問	15人	59人	43人	22人	4人	18%

アンケートNo.3

	項 目							不満足 (%)
1	プログラムに関するブリーフィング	満 足	85人	不満足	54人			39%
2	日本での生活に関するオリエンテーション	満 足	131人	不満足	12人			8%
3	日本青年との交流の機会	充 分	24人	不充 分	119人			83%
4	見学施設の選定	適 当	54人	不 適 当	90人			63%
5	JICAによる管理・実施方法	適 当	107人	不 適 当	33人			24%
6	滞 在 期 間	短すぎる	44人	適 当	99人	長すぎる	0人	31%
7	プ ロ グ ラ ム 数	多すぎる	24人	適 当	94人	少なすぎる	25人	34%
8	講 義 の 数	多すぎる	37人	適 当	91人	少なすぎる	15人	37%
9	講 義 の レ ベ ル	高すぎる	37人	適 当	92人	低すぎる	13人	35%
10	グループの大きさ	小さすぎる	2人	適 当	107人	大きすぎる	35人	26%

アンケート集計結果

国名：タイ

アンケート項目(アンケートNo.1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通										
2. 物価・諸費用										
3. 食 事										
4. 治 安										
5. 混 雑										
6. 外国人に対する日本人の態度										
7. 健康状態										
8. ホーム・シック										
9. 日本人の習慣・生活様式										
10. 日本の天候										
11. プライバシーの欠如										
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係										
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース										

アンケート項目(アンケートNo.2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム										
2. 分野別学習										
3. 日本人青年との討議										
4. 日本人青年との交流										
5. ホームステイ又はホームビジット										
6. 諸施設の見学										
7. 日本語の練習										
8. 日本の食べもの										
9. 買 物										
10. 見 物										
11. 京 都 訪 問										
12. 広 島 訪 問										
13. 日本の芸術・文化										
14. 表 敬 訪 問										

アンケート項目(アンケートNo.3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング										
2. 日本での生活に関するオリエンテーション										
3. 日本青年との交流の機会										
4. 見学施設の選定										
5. JICAによる管理・実施方法										
6. 滞在期間										
7. プログラム数										
8. 講義の数										
9. 講義のレベル										
10. グループの大きさ										

国別プログラム評価

[ 国名：フィリピン ]

分野	受入時期（人数）	実施協力団体名	受入県
教員	5/6～6/5（16）	交流協会	秋田市
勤労	＃（23）	ジュニアリーダー	静岡県
青指	7/1～7/31（24）	体験協会	尼崎市
学生A	＃（29）	＃	石川県
農村	8/12～9/11（20）	農林業協会	新潟県
学生B	＃（32）	交流協会	神戸市
	計（144）		

アンケート集計結果

アンケートNo.1

国名：フィリピン

項目	全く問題なし	ほとんど問題なし	多少問題あり	かなり問題あり	非常に問題あり	問題あり(%)
1 日本人との意志疎通	5人	31人	40人	47人	21人	75%
2 物価・諸費用	8人	32人	50人	41人	13人	72%
3 食 事	31人	58人	54人	11人	0人	45%
4 治 安	124人	15人	4人	0人	0人	3%
5 混 雑	57人	57人	21人	5人	2人	19%
6	87人	35人	19人	3人	0人	15%
7 健康状態	78人	46人	17人	1人	0人	13%
8 ホーム・シック	61人	59人	16人	3人	6人	17%
9 日本人の習慣・生活様式	40人	78人	18人	7人	1人	18%
10 日本の天候	80人	50人	10人	4人	0人	10%
11 プライバシーの欠如	90人	32人	10人	8人	4人	15%
12 グループ内の他のメンバーとの人間関係	92人	35人	10人	5人	1人	11%
13 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	73人	49人	16人	5人	1人	15%

アンケートNo.2

項目	非常に楽しんだ	かなり楽しんだ	いくぶん楽しんだ	あまり楽しまず	全く楽しまず	楽しまず(%)
1 日本理解のためのプログラム	77人	52人	10人	5人	0人	3%
2 分野別学習	58人	60人	10人	11人	4人	11%
3 日本人青年との討議	80人	47人	8人	8人	1人	7%
4 日本人青年との交流	98人	36人	5人	4人	1人	3%
5 ホームステイ or ホームビジット	102人	20人	7人	4人	4人	6%
6 諸施設の見学	98人	36人	8人	1人	1人	1%
7 日本語の練習	73人	53人	13人	4人	1人	3%
8 日本の食べもの	42人	62人	20人	17人	2人	13%
9 買 い 物	88人	40人	13人	3人	0人	2%
10 見 物	120人	19人	2人	0人	1人	1%
11 京 都 訪 問	100人	33人	4人	6人	0人	5%
12 広 島 訪 問	117人	17人	7人	1人	1人	2%
13 日本の芸術・文化	93人	41人	7人	1人	0人	1%
14 表 敬 訪 問	95人	32人	21人	5人	0人	4%

アンケートNo.3

項目	満足	不満足	不満足(%)	
1 プログラムに関するブリーフィング	満足 140人	不満足 4人	3%	
2 日本での生活に関するオリエンテーション	満足 132人	不満足 12人	8%	
3 日本青年との交流の機会	充分 72人	不充分 72人	50%	
4 見学施設の選定	適 当 133人	不 適 当 11人	8%	
5 JICAによる管理・実施方法	適 当 142人	不 適 当 2人	1%	
6 滞 在 期 間	短すぎる 74人	適 当 62人	長すぎる 8人	57%
7 プ ロ グ ラ ム 数	多すぎる 28人	適 当 107人	少なすぎる 9人	26%
8 講 義 の 数	多すぎる 34人	適 当 98人	少なすぎる 12人	32%
9 講 義 の レ ベ ル	高すぎる 2人	適 当 131人	低すぎる 11人	9%
10 グループの大きさ	小さすぎる 4人	適 当 124人	大きすぎる 15人	13%

第 陣 アンケート集計結果

国名：フィリピン

アンケート項目 (アンケートNo.1)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本人との意志疎通	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 物価・諸費用	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 食 事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 治 安	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. 混 雑	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 外国人に対する日本人の態度	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 健康状態	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. ホーム・シック	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 日本人の習慣・生活様式	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 日本の天候	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. プライバシーの欠如	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. グループ内の他のメンバーとの人間関係	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 時間厳守 and/or 日本人の速い生活ペース	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目 (アンケートNo.2)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. 日本理解のためのプログラム	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 分野別学習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本人青年との討議	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 日本人青年との交流	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. ホームステイ又はホームビジット	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 諸施設の見学	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. 日本語の練習	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 日本の食べもの	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 買 い 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. 見 物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
11. 京 都 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
12. 広 島 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
13. 日本の芸術・文化	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
14. 表 敬 訪 問	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

アンケート項目 (アンケートNo.3)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	%
1. プログラムに関するブリーフィング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2. 日本での生活に関するオリエンテーション	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
3. 日本青年との交流の機会	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
4. 見学施設の選定	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5. JICAによる管理・実施方法	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6. 滞在期間	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
7. プログラム数	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
8. 講義の教	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
9. 講義のレベル	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
10. グループの大きさ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

評価会集計におけるアセアン青年の発言（特に問題発言）より

国名	研修的事項(講義・セミナー等.)	体験的事項(ホームステイ等.)	交流的事項	文化的事項(見学・視察旅行等.)	その他
5/6-6/5 アセアン 育成 (29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義が多い</li> <li>講義内容にダブリ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームステイは効果的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公的な場での日本青年の発言が少(非公式だと会話ができる)</li> <li>知的レベルが低い</li> <li>問題意識を持っていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>神社・仏閣は1、2で充分</li> <li>同種の施設訪問は不要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>移動が多く too tight</li> </ul>
5/6-6/5 タイ学生 (38)	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地プロと日本での講義に連帯性を</li> <li>理論より応用面の内容を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族による適切なケアを</li> <li>英語のわかる人のいる家庭を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>討論テーマを早めに知らせ</li> <li>グループ形式での討論を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>似たような見学施設訪問はさけて</li> <li>見学生での通訳に配慮を</li> <li>視察場所が興味に合わない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料は前もって配布を</li> <li>日本語の資料はさけて</li> <li>日本におけるスラム問題を知らたい</li> </ul>
7/1-7/31 タイ勤労 指 (38)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義内容が似ており「経済発展」に終始している</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>交流の機会が少なく</li> <li>日本青年へのオリエンテーション不足</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食事のメニューに工夫を</li> <li>プログラムコーディネーターは責任のある対応を</li> </ul>
7/1-7/31 タイ 指 (30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリエンテーションが多すぎる</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>よりインフォーマルな交流を</li> </ul>		
9/2-10/1 タイ農村 (18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義内容が難解</li> <li>日本農業の背景を講義ですすめてもらいたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の普通の農家でホームステイを</li> <li>同世代の日本人青年との実習体験(農作業etc.)を</li> <li>ホームステイ家庭には農業を</li> <li>農業体験を入れて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本人青年には農業関係者が少ない</li> <li>スポーツによる交流を含むなど</li> <li>目的にもっと多く</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>配布資料はタイ語のものをも</li> <li>日本語講師はタイ語のわかる人を</li> </ul>
9/2-10/1 タイ農村 (20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義内容が専門的</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>子供達との交流は楽しめた</li> <li>スポーツ交流を多く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業関係の見学先が少ない</li> <li>広島島の復興に感動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事は3食ともアレンジを</li> </ul>
5/6-6/5 フィリピン教員 (16)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義が多い</li> <li>教育について詳細に渡った講義を</li> <li>時間的・内容的に質問ができない</li> <li>現プロと共プロに重複</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームステイは1人1家庭に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本青年は英語ができない</li> <li>日本青年は年齢が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味のない施設があった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語で書かれたテキストがあった</li> <li>移動が多く too tight</li> </ul>
5/6-6/5 フィリピン勤労 (23)	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義が多い</li> <li>内容にダブリ</li> <li>現プロと共プロに重複</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームステイは実施されず失望</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本青年は英語ができない</li> <li>教育レベルが低い</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>食事にバラエティを</li> </ul>
7/1-7/31 フィリピン学生 (29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>共プロが多い</li> <li>講義・視察という一日スケジュール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統的家族、生活様式をもつ家庭でホームステイを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の夏休みで学校訪問が少なく残念</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>各国アセアン青年の討論、交流の機会を</li> <li>独習できるよう早めに日本語テキストを</li> </ul>
7/1-7/31 フィリピン指 (24)		<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームステイ中は少く家庭で過ごしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本青年が異なる分野の青年のため話し合いがあまりあわない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>共プロ実施中他国の青年との宿泊を</li> </ul>
8/12-9/11 フィリピン農村 (20)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の農業制度、農協について</li> <li>もっと学びたい</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>討論の時間が短かい</li> <li>農業についての討論を</li> <li>大人数のため充分話し合えない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広島を長くし原爆の勉強を</li> </ul>	
8/12-9/11 フィリピン学生 (32)	<ul style="list-style-type: none"> <li>共プロ中、午前、午後講義というのはきつい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の田舎での生活を体験又は見学したい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方での交流では、日本青年の海外の問題に対する無感心さと英語力の低さを感じた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み中で各種学校の見学が不十分であった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前日の深夜に到着し、翌朝からのプログラムができない</li> </ul>

国名	研修的事項(講義・セミナーetc.)	体験的事項(ホームステイetc.)	交流的事項	文化的事項(見学・観察旅行etc.)	その他
5/27-6/26 インドネシア研修 (24)	・現プロ実施中に日本での詳細なプログラム内容を	・ホームステイを一通期間に	・カウンセラーと接する機会が少なすぎる ・公務員との交流の機会を	・寺社、仏閣の見学は1つで充分	・日本青年へのPR不足
5/27-6/26 インドネシア研修 (22)	・質疑応答の時間を長く ・日本語学習の内容に重複	・单身家庭へのホームステイはさげて ・テーマのあるホームステイを (E.g.日本料理の実践etc.)	・交流青年とのより長期な交流を ・スポーツ、レクリエーションによる交流を	・産業界の視察以外に社会施設関係の見学を ・視察に必ず時間を確保しすぎ ・移動に時間を浪費しすぎ	・日々のスケジュールの均等化 ・金曜に礼拝の時間を
7/1-7/31 インドネシア学生 (23)	・セミナーでのテーマ、使用テキストは事前に入手したい	・ホームステイ中のグループ行動はさけて	・一般の人との出会いの機会が欲しい ・スポーツ、伝統芸能鑑賞のプログラムを	・寺院訪問を少なくし、討論の時間	・プログラム進行中でもエピソードを挙げて
9/16-10/16 インドネシア農村 (26)	・合宿では農業全般についての討論を	・受入家庭は独身者をさけて	・日本青年には英語のできる人を多く	・総理又は代り者への表敬希望	・日本語学習をもっと
5/6-6/5 マレーシア研修 (18)	・講義が多く内容にダブリ ・充分な質問時間がない ・単に見るだけの視察が多い	・ホームステイは実施されず失望感が大きい	・交流自体少なく、交流したくても英語ができな	・神社、仏閣は1、2で充分	・移動が多く too tight ・食事のパラエティーを考えて
5/6-6/5 マレーシア学生 (20)	・充分な質問時間がない ・真底見るだけの視察が多い ・現プロと共プロにダブリ	・ホームステイ中プログラムが入っており、十分に家庭で過ごす時間がない	・日本人青年は英語ができな ・問題意識を持っていない ・知的レベルが低い	・神社、仏閣は1、2で充分	・移動が多く too tight ・イラストミックセンターで食物を調達し料理して欲しい
5/6-6/5 マレーシア教員 (17)	・一般的なものが多く内容にダブリ ・セミナーは共通課題が見つからず進行が難しい ・単に見るだけの視察が多い	・ホームステイは実施されず失望感が大きい	・日本人青年は英語ができな ・マレーシア側からアプローチしない ・大学を出ていない人が多かった ・同職種の青年が少くない	・神社、仏閣は1、2で充分	・資料の中に日本語のものがあった ・移動が多く too tight ・食事のパラエティーを
9/16-10/16 マレーシア教員 (30)	・ローカルな学校の視察を ・評義のイントロに重複 ・中小企業の視察を	・ホームステイをもっと長く	・民族学博物館の表示がわかりにくい	・民族学博物館の表示がわかりにくい	・小中高別のグループ行動を ・現プロと共プロで日本語学習に重複
9/16-10/16 マレーシア農村 (27)	・専門通訳をもっと多く	・農家以外でのホームステイも	・ことは、時間を含めて不十分		・モスクでの礼拝を配慮 ・日本語の食料は不要 ・日本語学習をもっと

国名	研修的事項(講義・セミナー等.)	体験的事項(ホームステイ等.)	交流的事項	文化的事項(見学・視察旅行等.)	その他
9/16-10/16 マレーシア青指 (30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興隆の活動現場の視察を</li> <li>・講義に現場の人を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホストと直接英語で会話ができた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際活動している人との交流を</li> <li>・日本人イニストラム教徒との交流を</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語キリストは早ぬに手もとに届くように</li> </ul>
5/27-6/26 シンガポール教員 (30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育制度以外に政治、経済に関する講義をもつと</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流の機会を増大</li> <li>・日本青年のレベルの問題</li> </ul>		
5/27-6/26 シンガポール学生 (12)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共プロ中の講義がやや多くその分を青年との交流、日本語学習に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1家庭のホームステイを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合宿での交流以外は時間不足</li> <li>・英語の多少でできるカウティング</li> </ul>		
8/5-9/4 シンガポール勤務 (25)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義通訳が不十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・留崎からホームステイがあまりにも遠い所であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都内、宮崎2回の交流は量的に十分</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎-大阪-広島という旅程は時間のロスが大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方での宿泊場所はできる限り同じ所に</li> </ul>
8/5-9/4 シンガポール公務 (29)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共プロ中、午前講義、午後視察というスケジュールを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な家庭をもつた家庭でのホームステイを</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介に費す時間は最少限に</li> <li>・より少し地位の高い(仕事に精通した)公務員との交流の機会を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都に比べても長崎の伝統美は印象的</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語独習のためテキストを事前に</li> <li>・日本映画を見る機会を</li> </ul>
9/16-10/16 シンガポール青指 (22)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義のインパクトに重複</li> <li>・講義と見学のバランスを考えて</li> <li>・討論テーマはより具体的に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイでは特別なもてなしはしないように</li> <li>・複数家庭でのホームステイを</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細なプログラム内容を視プロ中に</li> <li>・現プロで日本語学習をもつと</li> </ul>
9/16-10/16 シンガポール公務 (27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義と見学を組み合わせて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイはプログラムの最後でよかった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本旅館での日本人との交流を</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視察旅行をもつと長く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語学習の充実を</li> <li>(現プロ、小グループ、カセット)</li> <li>・見学の移動に時間がかかりすぎ</li> </ul>

講義に関するアンケート結果表

昭和59年11月15日

講義科目	講師名	国名・分野名	評価	5項目中最高の講義と評価されたもの
日本の社会と風土	正岡寛司	マレーシア インドネシア 都市勤務青年 公務員指導者 都市勤務青年	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容が統計数字に頼り過ぎた嫌いがあるが明解な講義。</li> </ul>	17 14
	菊地 博	フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール 都市勤務青年 公務員指導者 都市勤務青年	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本とフィリピンにおける家族制度の相違点をとらえ両国間の社会風土の相違にまで考察が展開されたので興味深かった。</li> <li>フィリピン社会についての研究経験豊かな講師で言葉の障害もなく質問も活発に出た。</li> </ul>	16 24 12 40
	和田 禎一	アセアン混成グループ シンガポール フィリピン マレーシア 都市勤務青年 公務員指導者 農村指導者 農村指導者	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本紹介フィルムを講義に加え理解しやすかった。</li> <li>経済分野に偏りすぎた講義となつた嫌いあり。</li> <li>講義内容は適当であつた。</li> <li>やや重点の欠けた講義で具体的な質疑応答があまりなかったが逐次講義内容が改善されマレーシア青年(第8陣)に対する講義は好評であつた。</li> </ul>	19 13 9 27
	秋本 律郎	タイ インドネシア 学 教	<ul style="list-style-type: none"> <li>講義内容に対して質疑が活発であつた。</li> </ul>	5
	河原 宏	タイ インドネシア 学 教	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容に不明確な点あり。</li> </ul>	9
	加藤 謙三	タイ インドネシア 青年指導者 都市勤務青年	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代文明病、すなわち物理的豊かさを享受している先進国社会に現われる精神障害に焦点をあてた内容の講義であり、アセアン社会との関連性において疑問が残つた。</li> </ul>	5
	勝村 茂	タイ インドネシア 農村青年 都市勤務青年	<ul style="list-style-type: none"> <li>明確かつ興味深い内容はアセアン諸国との関連性も高く充実した講義。</li> </ul>	9
	後藤 乾一	タイ インドネシア 農村青年 都市勤務青年	<ul style="list-style-type: none"> <li>(同上)</li> </ul>	24

講義科目	講師名	国名・分野名	評 価	5項目中最高の講義と評価されたもの
日本の経済	嶋村 紘輝	タイ タイ タイ マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 日本経済の基本的側面を包括的かつ明解に解説し、質疑も活発に行なわれた。</li> <li>• 資料も整い統計数字等はアセスン青年の理解の上で役立ち好評。</li> </ul>	1 8 2 1 3 0 2 2 1 7
	中 村 清	フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 初期においては講義内容が平凡で講義に統計数字を使用し過ぎ退屈した者若干あり。</li> <li>• 中期以降アローチの方法が評価された。</li> <li>• 興味を引く講義内容で質疑もよく出た。</li> </ul>	5 0 1 2 9 1 5 8
日本の歴史と文化	望月 昭一	インドネシア インドネシア インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 統計数字を軸に講義されたため内容が限定されたがよくまとまっていた。</li> </ul>	1 1 2 2 2 8 2 2
	大橋 一章	マレーシア タイ タイ インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 論理的で明確な講義。</li> <li>• 仏教・寺院関連のスライドは、歴史・文化概要と比べてややずればば調になりがちな講義に鮮明な印象を残したようである。</li> <li>• 仏教という共通土壌を持つタイ国青年には特に興味をもたれた。</li> </ul>	1 7 3 7 2 6 1 4 9
	スチュアート・ヘンリー	フィリピン シンガポール フィリピン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 文化の流れを日本人の精神・風土の潮流として解説。</li> <li>• 題材の広範さにもかかわらず日本の歴史・文化及び日本人の精神・風土というものを外国人学者としてユニークな視点からふまえていたため極めて好評。</li> </ul>	2 4 6 4 3 9

講義科目	講師名	園名・分野名	評価	5項目中最高の講義と評価されたもの
日本とアセアン	スチュアート・ヘンリー	シンガポール 都市勤労青年 公務員 農学青年 指導者	6 2 4 7 2 3	
	鳥越文蔵	アセアン混成 インドネシア 青年指導者 都市勤労青年 公務員 農学青年 指導者	0 6 1 7 1 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体的基調として学術的文化論という印象が残った。そのことは『能・歌舞伎』とわかつた当時の町民文化について解説されたにもかかわらず、その庶民性を青年に明確に理解させるには至らなかつたよりである。</li> <li>• 伝統的文化が現代社会の中で、どのよりに息づいているかといつたより生き生きとした題材が盛り込まれたら効果的であらう。</li> </ul>
	宮下史明	マレーシア インドネシア 学都市勤労青年 公務員 農学青年 指導者	2 4 2 0 3 1 3 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象グループに関連性のある題材を盛り込んだ明解な内容。</li> <li>• 資料・講義内容ともインドネシア関係の事が多く分かりやすかつた。</li> </ul>
	永安幸正	フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール 学都市勤労青年 公務員 農学青年 指導者	2 4 2 2 3 2 1 9 1 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 講師が何を論及したいのか受講者がとまどつてしまふよりよきを不鮮明な点あり。</li> </ul>
	岡山隆	アセアン混成グループ	4 1	
	大畑弥七	タイ インドネシア 学農学 農学 都市勤労青年 指導者	1 1 3 5 2 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対象グループに関連性の高い題材を盛り込んだ充実した講義内容であつたが、やや高度すぎ難解であつたことにも否めない。</li> <li>• 熱心で説得力のある講義で青年の反応も良かった。</li> </ul>
	山岡喜久男	タイ 青年指導者 都市勤労青年	2 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 内容が抽象的で講義全体が明確でなかつた。</li> </ul>

講義科目	講師名	国名・分野名	評 価	5項目中最高の講義と評価された多
日本の産業史	川 勝 平 太	フィリピン シンガポール フィリピン シンガポール シンガポール	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通レジメそのものも充実しているが、それにとらわれることなく中世以降のアジア通商史等にも言及。</li> <li>充実した内容で説得力ある講義。</li> </ul>	3 2 9 1 0 1 4 1 5 1 5
		アメリカ合衆国 インドネシア タイ マレーシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>米・EC事情が内容を占めテーマからはずれた嫌いがある。</li> <li>分かりやすい講義内容だった。</li> </ul>	3 0 1 7 1 1 2 0
	原 輝 史	マレーシア タイ タイ インドネシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味深い内容で質問に対しても明確な回答があった。</li> <li>共通レジメに詳しい包括的かつ明瞭な講義。</li> </ul>	2 6 2 9 2 7 2 7 1 9

共通プログラム講義評価（どの講義に一番興味を持ったか）

陣	国名	日本の社会 と風土	日本の経済	日本の歴史 と文化	日本とアセアン	日本の産業史
1	アセアン混成	19%	11%	0%	41%	30%
	フィリピン	16	5	24	24	32
	マレーシア	17	17	17	24	26
2	タイ	5	18	37	11	29
3	インドネシア	14	22	6	31	27
	シンガポール	24	0	64	2	10
4	インドネシア	9	28	17	32	17
	タイ	5	21	26	21	27
	フィリピン	12	12	39	23	24
5	シンガポール	13	9	62	2	15
6	フィリピン	9	15	47	19	9
7	タイ	11	30	14	35	11
8	インドネシア	24	22	9	26	19
	シンガポール	40	8	23	15	15
	マレーシア	27	22	10	20	20
	合計	17%	17%	27%	21%	18%

（国別）

国名	日本の社会 と風土	日本の経済	日本の歴史 と文化	日本とアセアン	日本の産業史
アセアン混成	19%	11%	0%	41%	30%
インドネシア	16	24	11	29	20
マレーシア	23	20	13	22	22
フィリピン	9	11	38	22	17
シンガポール	25	6	50	6	13
タイ	6	23	26	22	23
全体	17%	17%	27%	21%	18%

日本人についてアンケート

昭和59年度 受入748名中 来日時回答者 614名  
帰国時回答者 723名

来日時  
帰国時

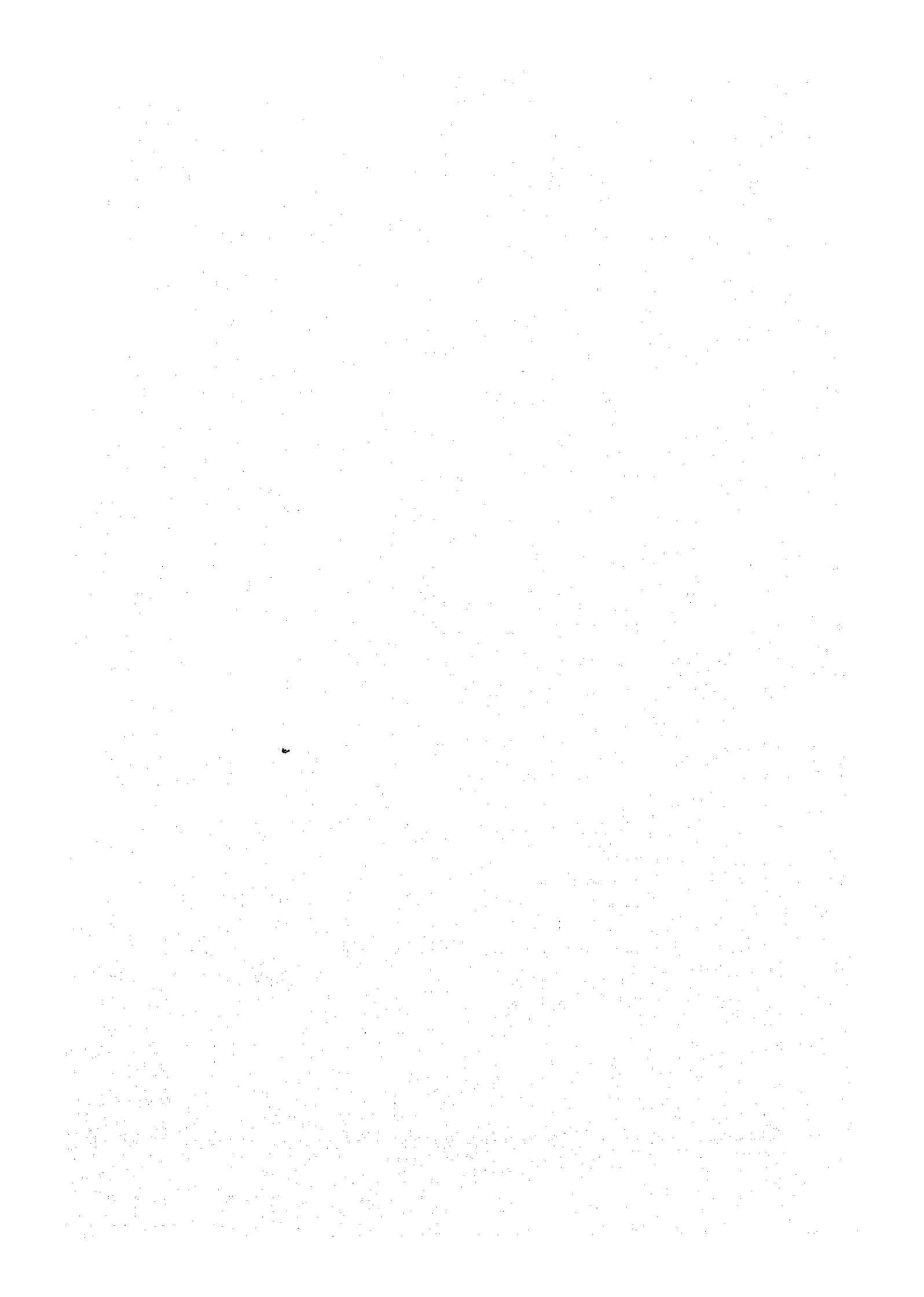
100---80---60---40---20---<>---20---40---60---80---100

不正直	64	72
無能	53	51
遊び好き	67	69
無責任	58	62
冷たい	48	52
偏見に満ちている	9	9
怠慢	72	73
不親切	61	65
非友好的	61	64
保守的	35	37
頼りにならない	58	61
男女不平等	10	0
屑書偏向	45	43
正直	64	72
有能	53	51
向学心に富む	67	69
責任感に富む	58	62
温かい	48	52
偏見が無い	9	9
勤勉	72	73
親切	61	65
友好的	61	64
進歩的	35	37
頼りになる	58	61
男女平等	10	0
実績尊重	45	43

アセアン青年招へい計画業務進捗状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	59/1	2	3	4	5	6	7	8	
	計 画										実 施							
	企 画 部										研修事業部							
総理アセアン歴訪																		
外務省指示																		
基本計画策定																		
予算要求書作成・決定																		
実施体制整備 ( J I C A )																		
"    ( 民間団体 )																		
アセアン各国への計画提示要望打診																		
受入県調査 ( 支部・センター )																		
ホームステイ実績調査 ( " )																		
標準プログラム作成																		
実施方法の検討																		
ガイドライン ( R / D ) 案作成																		
G・I案作成																		
アプリケーション案作成																		
現地プログラム実施要領案作成																		
調査団派遣 ( 2グループ5カ国 )																		
国別受入計画決定																		
実施団体の決定																		
共通プログラムホテル講義室の決定																		
渡航方法・フライトの確保																		
人員・機構の調整・決定																		
諸規定等の作成・決裁																		
実行予算案の作成																		
共通プログラム実行体制検討																		
共通プログラム教材の選定																		
評価方法の検討・確立																		
G・I, Application Form作成																		
各契約内容・方法の決定																		
パンフレット作成																		
現地プログラム等打合せ調査団派遣																		
実行方法の確立																		
支部指導・示達																		
講師選定・教材等作成																		
各業務実施契約締結																		
要請書受理・回答																		
アセアン青年来日																		







JICA

